

# 福商会報

FUKUSHO OB COMMUNICATION MAGAZINE

発行所／一般社団法人 福商会 発行責任者／後藤 幹生 福岡市中央区大名1-12-57

TEL : 092(711)9890 FAX : 092(711)9266

Eメール: info@fukushokai.or.jp

<http://www.fukushokai.or.jp>

熱・意気・力

Vol.165  
(2013年 1月発行)



写真提供: 都地義彰さん(44回生)

冬ぼたん(管崎宮花庭園)



平成25年

# 新年のご挨拶

## 転換期に果敢な挑戦を



理事長  
山口 毅

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は、格別のご厚誼を賜り心から御礼申し上げます。

新しい年を迎え皆様には、希望に溢れた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

一昨年東日本大震災とそれに続く福島原発事故という筆舌に尽くし難い悲劇が日本列島を襲いました。1000年に1度と言われる激震災害の傷跡は深くなかなか晴れるものではありませんが、復興事業もようやく緒に就いてきました。復旧、復興関連の事業、公共投資の効果によって景気はゆるやかに回復、震災前の水準に回復しつつあります。

しかしながら2013年の日本を取り囲む経済環境は、依然として厳しい状況が続き景気の牽引役となった内需、個人消費と公共投資は一巡し、これまでのような景気の牽引役としての役割は期待できそうにありません。日本の輸出企業を取り巻く環境も中国経済の減速、欧州の景気低迷など明るい材料は見つけにくく、日本の長年に及ぶ経済の低迷、デフレ、円高からの脱却は、新しい年もなかなか展望が開けそうにありません。

このほど新政権が発足して経済対策を重点に、思い切った成長強化対策を打ち出す機運が出てきましたので、是非円高是正、デフレ脱却など企業の競争力強化につながる政策によって、経済が再建し民間企業が栄え、活力がでる社会となるよう期待したいものです。

多様な変化の時代、福翔の後輩達に望むことは、時代の変化や技術の進歩によって古びてしまわない基礎的な知力学力、変化に対応できる柔軟で強靱な考え方を身につけて欲しいと願っております。社会に出ると単純なトップダウンでは成り立たない時代です。ある場面では、リーダーを支え別の場面では仲間をとりまとめて物事を進めていくリーダーシップを発揮しなくてはなりません。進学でも就職でも国語、英語等の語学、数学等基礎学力を修得しないと社会は受け入れてくれません。先ず目標に向かってコツコツ努力を積み上げていくことです。強い精神力を身につけて充実した社会人となる様自立した生き方を望みたいものです。

この度の福商創立110周年記念事業としての「福商創立110周年記念誌」の発刊及び「歴史資料室の創設」につきましては、同窓生の皆様、諸先輩の方々の絶大なご尽力とご協力を賜りました。誠に有難く厚く御礼申し上げます。

厚く御礼申し上げます。

これまでさまざまな分野で活躍された方々の記録や歴代部活動の素晴らしい戦績など貴重な歴史を学校の発展記録としてしっかりと後輩に受け継ぐことが出来たと存じます。

新入生の皆様には、「福商創立110周年記念誌」をそれぞれ差し上げたいと存じますので、諸先輩方の歴史を学び後輩の皆さんが志を高くもって学んで頂きたいと願っています。今後とも母校のますますの発展と皆様方のご健勝、ご活躍を祈念申し上げてお祝いの言葉とさせていただきます。

## 「福翔改革サードステージ」が始まります



福翔高等学校  
校長 井上 直輝

あけましておめでとうございます。

福商会の皆様には、希望に満ちた新たな年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

旧年中は本校教育の充実発展のため、母校並びに後輩に対し、一方ならぬご支援を賜り、誠にありがとうございました。心から御礼申し上げます。

さて、本校は平成18年度から「福翔改革セカンドステージ」と銘打って改革・改善を行ってまいりました。その結果、希望進路の実現という目標では、昨年度九州大学を含む国立大学20人、西南学院大学76人という過去最多の数字を残すことができました。このこ

とは、日頃の授業を大切にし、早朝、放課後の課外補習や長期休業中の課外、土曜講座、福商会から支援をいただいたサテライト講座などの取り組みの成果であることはもちろんですが、何よりも朝早くから遅くまで熱心に生徒を指導し、鍛えていただいている先生方のおかげだと思っております。

部活動でも体育部、文化部で多くの部が全国大会、九州大会に出場し、昨年は剣道部、水泳部、バスケットボール部で合わせて4人の生徒が国体に出場しました。本校が目指す「文武両道」の姿がより明らかになってきていると感じております。

そして、いよいよ25年度から「福翔改革サードステージ」が始まります。

これまで進学コースと就職コースの二つのコースを設けておりましたが、平成25年度の入学生からは就職コースをなくし、進学コースに一本化し新たなスタートを切ります。一年次の国公立クラス（特別進学クラス）の設置や二年次からの生徒の進路希望に応じた5つのコースの設定、習熟度別授業による個に応じた指導の充実など、総合学科としての利点を生かしながら、生徒の希望進路の実現を目指してまいります。

進学型総合学科高校として「文武両道」を体現する生徒が数多く活躍する学校を創り上げていきたいと思っております。

福商会の皆様には、今後とも母校並びに後輩に対し、物心両面からの温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、福商会の更なるご発展、並びに会員の皆様ますますのご活躍とご健勝を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



## 理事会開催

10月23日(火) 福商会館で定例の理事会を開催しました。

45人の理事の出席のもと、冒頭に秋丸副理事長から開会の挨拶がありました。

議長は山口理事長が欠席のため、議長代行として宇土副理事長が務め、議案の説明は後藤専務理事、議事録署名人は監事の渡邊佳道氏、山田康夫氏を指名し、議案審議に入りました。

3議案とも賛成多数で承認されました。議案の内容は左記のとおりです。

### 議案

①110周年記念事業(歴史資料室建設関連費用)について

福翔高校内に設置する卒業写真等の視聴できる画像コーナーを構築する費用、ノート開発費用、パソコン、モニター、監視カメラなどの購入費用。  
エアコンの設置費用(電気工事費込み)を5年リースで調達する。

②110周年記念事業(記念誌)について

記念誌が9月末に発刊出来たことを報告。1万円以上の寄付者に記念誌郵送を実施しているが、今後、記念誌購入の申し出があった時や、第三者からの購入希望には、1冊3千円とすること。受付期限を平成25年3月31日までとする。

③福翔高校活性化に向けての提言について

9回にわたる活性化委員会での協議で、福翔高校の活性化に向けさまざまな角度から検討した結果を5つの要望と15からなる提言をまとめ、24年度中に福岡市教育委員会に要望書を提出する件

### 青木事務長の報告事項

①平成24年度事業報告及び収支報告

4月1日から9月30日までの事業報告と収支報告を説明。

110周年記念事業の収入、支出金額を収支計算書により報告。

②平成24年度会費納入状況について

4月から9月までの福商会年会費納入状況を説明。

③一般社団法人として最初の役員改選について

25年5月に任期満了となる代議員、理事の次期候補者を1月末までに、各回生で充分に協議し、候補者名を福商会に報告書を提出していただく。

### 要望、質問事項

①今後発生するリース支払費用は一般会計

からの支出になるのか?。  
一般会計から5年間支払う。

②福翔高校卒業生の更なる進路保証を充実

させるよう、福商会から学校に対し、要望、提言してほしい。

③福翔高校の応援団の復活

過去、福商会として応援団復活に向け取り組むが、指導者不足と応援団の入り希望者が僅少であり、応援部として立ち行かない状況にある旨回答。

④福商会での事務処理等の電子化が一層拡

充されると思われるので、ホームページの活用等により各種メンテナンス費用の低減を検討されたい。

## 福商会報 Vol.165 CONTENTS

新年のご挨拶	02	同窓会だより	12~17
会務報告	03	さくら会だより	18
学園だより	04・05	会費納入者	19・20
トピックス	06・07	110周年募金納入者	21~25
同舟往来	08	企業紹介	26
投稿	09~11	広告	27

### 母校生徒へ奨学金給付

11月14日、平成24年度の奨学金交付式が福翔高校で行われました。福商会からは宇土健治副理事長、後藤幹生専務理事、青木進事務長が出席しました。

『福商会奨学金』と『中牟田奨学金』2つの奨学金制度から、今年度は46人の生徒に奨学金を支給しました。交付に先立って、井上直輝校長からは福商会の奨学金制度についての説明があり、宇土副理事長から奨学生に向けて熱い激励のメッセージが送られました。そして、奨学生を代表して3年生の男子生徒から誓いの言葉が述べられました。



現役福翔高校生の部活ライフ

VOL. 15 今号は バドミントン部

完全実力制

毎年、各学年男女20人前後の部員が集まり、4月新入生を迎える時には、60人近くの部員が4コートにひしめく状態となる。もちろん春のインターハイ予選に向け、新3年生にとつて、負ければ即引退の厳しい試合を控え、新1年生にかまっている暇はない。5月の連休を挟んで、団体・個人戦とも地



区予選の結果が出る。最近では、平成23年度インターハイ団体予選で、男女そろって県大会出場が記憶に新しい。

24年度春のインターハイ予選では、男女ともあと一試合を勝ち抜けば…のところで、敗退してしまつた。また、秋の新人戦で、初の地区ベスト4を賭けて、女子団体で惜しくも筑紫中央高校に敗退し、県大会を逸してしまつた。県大会の成績としては、平成20年度、男子団体でベスト8が最高で、女子では23年度、1回戦を勝ち上がり、「あの」九州国際大付属に女子が挑むが、なすところなく退けられた。毎日講堂を利用して、練習できる恵まれた環境にある。実に、福翔生は恵まれていると思う。月曜日～金曜日まで、基礎トレーニングとノック、パターン練習を繰り返す。そして、土曜日にゲーム練習を行い、その結果が校内

順位戦を兼ねている。毎週の積み上げが、公式戦のエントリー権につながる。高校バドミントン部のエントリー生徒数は、個人戦ダブルス(4ペア)8人で最大、あと団体7人シングルス4人となる。その選ばれた者が福翔高校を代表して、試合に臨む。完全実力制で学年は関係なく、エントリー直前までの積み上げで、出場権を獲得する。いわば、毎週定期考査を受け、その結果、実力テストに臨むようなもの。公立高校では、年度によって有望なメンバーに恵まれることもあれば、そうでない時もあり、安定した結果は残せない。毎年、新たな出会いを楽しみに日々練習に励んでいる。今後も、ご支援、ご鞭撻をよろしく願ひます。

顧問 妙見 鉄也



2年 中島麻美さんが特別賞受賞

第4回IIBC TOEIC エッセイコンテスト

2012年11月10日(土) 東京都千代田区永田町の国際ビジネスコミュニケーション協会が開かれたコンテストで、福翔2年の中島麻美さんが特別賞を受賞しました。

本大会は、日本でTOEICテストを実施、運営する一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会が主催する英文エッセイコンテストです。今年も、国内・海外から73校109人の高校生が応募しました。エッセイのテーマは「私にとっての身近な異文化」でした。501,700単語で書くかなり長めのエッセイなので、英文の完成度だけでなく、内容の深みも問われるレベルの高いコンテストです。TOEICのホームページに、受賞作品が掲載されているので、ぜひ皆様、ご覧ください。

中島 麻美

今回はご支援いただきありがとうございますございました。作品は「True Facts That Surprised Me(私を驚かせた3つの事実)」という題名です。今年の夏休みに韓国・釜山でアジアユースフォーラムに参加させて頂きましたが、そこで体験したことをエッセイとしてまとめました。今後も、この受賞を励みに英語の勉強を頑張っていきたいです。





# 平成24年度 福翔高等学校 体育・文化部活動成績

## 《2012年8月～2012年11月》

### 剣道部

- ◆福岡県高等学校中部ブロック新人剣道大会 11月10日(土) 日本経済大学 (女子団体) 準優勝
- ◆新人戦剣道大会 11月10日(土) 日本経済大学 (男子団体) ×福翔 2-2 新宮 代表戦負け (女子団体) 1回戦 福翔 4-0 九州 2回戦 福翔 5-0 春日 準々決勝 福翔 3-1 新宮 準決勝 福翔 2-1 中村学園女子 決勝 福翔 1-1 筑紫台 代表戦負け ※準優勝
- ◆新人戦剣道大会 11月11日(日) 日本経済大学 (男子個人) (女子個人)
 

南田 2回戦敗退	宮崎 5回戦敗退
新井 2回戦敗退	小島 5回戦敗退
吉野 3回戦敗退	立川 1回戦敗退
常住 2回戦敗退	一ノ宮 3回戦敗退

### 水泳部

- ◆全国高等学校総合体育大会水泳競技 8月17日(金) ダイエープロビスフェニックスプール(新潟県長岡市) (予選) 200m個人メドレー 瀧浦 実結 2分19秒64 20位 予選落ち
- ◆全国高等学校総合体育大会水泳競技 8月18日(土) ダイエープロビスフェニックスプール(新潟県長岡市) (予選) 1500m自由形 松村 脩平 15分56秒55 13位 予選落ち
- ◆全国高等学校総合体育大会水泳競技 8月19日(日) ダイエープロビスフェニックスプール(新潟県長岡市) (予選) 400m個人メドレー 瀧浦 実結 4分55秒55 25位 予選落ち 女子400mフリーリレー (西村、鬼崎、鶴崎、大塚) 4分30秒04 54位 予選落ち
- ◆末弘杯九州高等学校選手権新人水泳競技大会 10月13日(土) 長崎市民総合プール (予選) 50m背泳ぎ 西村 梨沙 30秒81 2位 決勝進出 (決勝) 50mバタフライ 西村 梨沙 30秒80 2位 入賞 50m背泳ぎ 西村 梨沙 30秒80 2位 入賞
- ◆末弘杯九州高等学校選手権新人水泳競技大会 10月14日(日) 長崎市民総合プール (予選) 100m自由形 西村 梨沙 59秒95 4位 決勝進出 (タイム決勝) 400m自由形 松村 拓海 4分20秒07 13位 (決勝) 100m自由形 西村 梨沙 59秒21 4位 入賞

### ソフトテニス部

- ◆福岡県高等学校ソフトテニス新人大会 10月20日(土) 新宝満川リバーサイドパーク (団体戦) 2回戦 福翔 3-0 福岡西陵 3回戦 福翔 0-2 近大福岡
- ◆福岡県高等学校ソフトテニス新人大会 10月21日(日) 新宝満川リバーサイドパーク (個人戦) 深見穂乃花・村山 文菜 3回戦敗退 北岡 若葉・大野 未央 3回戦敗退 田中 笙子・高田八重子 2回戦敗退

### ソフトボール部

- ◆高校選抜九州リーグ戦 10月6日(土) 熊本県球磨川総合グラウンド 1回戦 ×福翔 0-2 鹿島実業 2回戦 ×福翔 0-5 小林 2回戦 ○福翔 4-1 長崎商業
- ◆新人戦福岡県大会 11月3日(土) 雁の巣レクリエーションセンターグラウンド (福岡県大会最終トーナメント戦) ×福翔 0-3 女子商

### 卓球部

- ◆福岡県高等学校卓球新人大会中部ブロック予選会 11月10日(土) 飯塚市第一体育館 (女子個人戦) 1回戦 斎藤 3-0 高林(鞍手竜徳) 2回戦 斎藤 0-3 小川(小倉商業)

### 体操部

- ◆福岡県高等学校体操競技新人大会 11月3日(土)～11月4日(日) アクション福岡 (男子)跳馬 平行棒 鉄棒 個人総合順位 白川 13位 橋本 12位 山下 14位 花田 15位 御厨 葉穂 (女子)平均台 ゆか 個人総合順位 今村 11位 松本 9位 入部 12位 山本 10位

### 男子バスケットボール部

- ◆福岡県選抜優勝大会 9月8日(土) アクション福岡 福翔 74-100 直方 ※ベスト8
- ◆中部地区バスケットボール新人大会 10月27日(土) 中村三陽高校 ○福翔 67-59 春日 ×福翔 54-75 宗像
- ◆中部地区バスケットボール新人大会 10月28日(日) 九州高校 ×福翔 31-103 福大大濠 ×福翔 63-101 福岡第一

### 陸上競技部

- ◆国体最終選考会 8月11日(土)・12日(日) 博多の森陸上競技場
 

小山 義人	A走幅跳	5位	6m55
井手麻里子	B200m予選	4位	27秒58
有満 光佑	A槍投	6位	51m72
中村 健二	A円盤投	7位	28m12
福田 龍	B110mJH	5位	16秒14
上村 勇人	B110mJH予選	5位	18秒01

### 英会話部

- ◆第38回英語弁論大会 12月2日(日) 福岡アジア美術館アジビホール 「アメリカ・オークランド賞」 渡邊 春香

### 写真部

- ◆第27回福岡県高等学校総合文化祭写真展 10月28日(日) 北九州市立美術館 特選及び全国推薦 宮崎優子 「ミスタマ模様」 入選 西丸菜穂 「極上スマイル」 宮崎優子 「夏のシャワー」 井上佳奈子 「人みたいなのトリ」
- ◆第60回ニッコールフォトコンテスト 11月2日(金) 入選 宮崎優子 「3Dみかん」

### 書道部

- ◆第36回全国高等学校総合文化祭富山大会 8月11日(土)～12日(日) 富山県魚津津ありそドーム 特別賞 3年 宿里 優希
- ◆高文連書道部門福岡大会 10月27日(土) 岡垣サンリーアイ 松本 拓人 九州大会推薦 津田奈未子 秀作 松田 弥生 秀作 福田 麗 秀作 園田菜々子 秀作

### 箏曲部

- ◆福岡県高等学校総合文化祭 日本音楽部門 福岡県大会 11月10日(土) 黒崎ひびしんホール 優秀賞 谷口 莉奈 乗富ゆりな

### 美術部

- ◆福岡県総合文化祭美術・工芸展地区美術工芸展 11月18日(日) 北九州市立美術館 (表彰式・作品講評・作品鑑賞) デザイン部門 田阪 晴美 特選 升水 美希 特選

### 簿記電卓部

- ◆第37回西日本高等学校簿記競技大会 11月4日(日) 久留米大学 上級部門(団体の部)3位5席 新人部門(個人の部) 生田明日花 生田明日花 敢闘賞 山田 理絵 高村 絵実 瓜生 史絵

# トピックス

## 第43回

### 福商会ゴルフ大会

秋晴れの絶好なコンディションのもと、9月26日(水) 昨年に引き続きザ・クイーンズヒルゴルフクラブ(糸島市富)で「第43回福商会ゴルフ大会」を開催しました。

41回生から88回生までの85人(うち女性5人)が参加し、同窓生同士の交流を深めるなかにも、ダブルペリアで競い、上位入賞をめざし真剣なプレーが数多く見られ、好スコアが続出しました。



プレー終了後は表彰式に移り、小嶋康博(59回生) 大会実行委員長の司会のもと、優勝、準優勝、3位の賞品のほか、数多くの飛賞が用意され、福商会・後藤専務理事(55回生)からそれぞれに手渡されて、会場は楽しい雰囲気で盛り上がりました。特に女性全員には協賛商品を準備したこともあり、大いに感謝されました。

今回も20社をこえる同窓生各位からたくさんの賞品提供がありました。協賛をいただいた皆様には厚く御礼申し上げます。

松組(55回生まで) 竹組(56回生~61回生) 梅組(62回生以降)に分かれた大会の結果は下記のとおりです。

栄えあるベストクロス賞は清田昭さん(66回生)が獲得しました。スコアは39・39の78で参加者唯一の70台でした。



各組 優勝者

優勝  
準優勝  
3位  
4位  
5位  
6位  
7位  
8位  
9位  
10位

梅組		回生	竹組		回生	松組		回生
清田昭	66	久保初雄	56	谷口章三	53	難波正徳	53	
今泉洋一	67	鳥井正義	56	瀧田喜代三	55	西村英俊	55	
藤浦敏明	88	天野辰慶	56	松田茂實	54	山下励三	54	
北野雅基	83	小西啓介	59	山石川完治	55	石川完治	55	
清水俊博	84	牟田昇	61	後藤幹生	55	鹿兒島史浪	53	
笠敬次郎	83	松本忠敬	56	永島光雄	55			
石橋泰男	64	松浦豊喜	58					
富永強	83	末安鴻一郎	60					
木村日登志	67	鬼木偉雄	59					
波多江傳朗	67	河野嘉雄	59					

### 福岡県宗像市市議会の議長に吉田ますみさん

別科10回生の吉田益美さんが、平成24年11月に福岡県宗像市市議会の議長に選出されました。

吉田さんは、現在3期目で、1981年の市制施工後、女性議長は初めてで、全国市議会議長会によると、今回、副議長も女性であり、正副議長とも女性の市議会は全国でも数例のみ。地元の西日本新聞で大きく取り上げられました。

### 第43回福商会ゴルフ大会ご協賛者一覧

御花村	花村清二様(41回生)
山口油屋福太郎	山口毅様(52回生)
御カワラ富貴	河村準一様(54回生)
御明月堂	秋丸武士様(58回生)
サボートゴルフ	川崎輝男様(58回生)
フジマサ醤油	藤洋之助様(59回生)
セントラル平塚クラブ	小嶋康博様(59回生)
鬼木商店	鬼木偉雄様(59回生)
御ソリア	高木一男様(60回生)
赤坂興産(株)	湯下稔明様(60回生)
フジッコクラブ	井上辰馬様(61回生)
ジュウローヨシキ	吉田康一様(69回生)
魚村	日野孝治様(77回生)
無津呂商店	無津呂繁憲様(78回生)
お茶の葉原園	栗原功充様(78回生)
モリタゴルフ	北野雅基様(83回生)
スナックセントラルビルハイム	本永禎子様(別13回生)
ザ・クイーンズヒルゴルフクラブ	
八仙閣様	
高橋酒店様	
玉屋リネサービス様	
ホテルユーオーズ博多様	

吉田さんは「議長としての責任の重さを感じている」と語られていますが、持ち前の明るい性格と正直で誠実な信条をもとに、押しずみ、真つすべに何事にも取り組んでいきたいと力強く抱負を述べられました。



食卓のあなたの声を市政に!

福岡県宗像市市議会議員  
**吉田ますみ**



# 叙勲の受章者

正木 計太郎さん (52回生)  
 県中小企業団体中央会 会長

平成24年秋の叙勲で旭日小綬章を受章されました。

平成24年11月3日の西日本新聞朝刊で「不  
 断の貢献に光」として掲載されました。

旭日小綬章 商店街の再生に尽力  
 県中小企業団体中央会会長 正木計太郎さん(76)

18歳で大阪の神戸製鋼・御会社に就職。その後、1961年に上川町商店街(福岡市博多区)に神戸製鋼専門店の開業し、事業拡大に努めてきた。92年から同商店街振興会理事長として、大井地区への商業圏で、集客力が衰えていた商店街の再生に取り組みた。

転機は、キナレシテ、博多開業「福商」の打聞。上川町とキナレの一体化と判断し、両者を一なく橋本区に一新カレカレの「福商」を再建。周囲を説得し、反対派もあつたが最後は押し切った。実現できたのは、現在の「福商」の礎となった。

2003年に県中小企業団体中央会会長に就任。中小企業振興育成に力し、新たな雇用創出のため、農工商産や高齢者の就業場の開拓を推進している。「福商」を「福商」をモットーに、今後も中小企業振興のなを努力したい。(福岡市東区上川町)

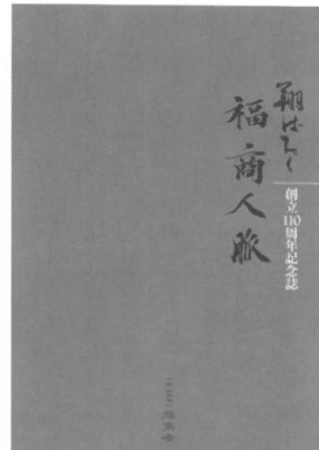
秋空の下、ウオーキング  
 博多区で個人参加

## 浅川 吉平 (17回生・故人)

浅川吉彦さん(41回生)から実父 故浅川吉平さん(17回生)が昭和43年5月に黄綬褒章、昭和49年4月に勲五等瑞玉章を受章された旨の連絡がありました。

故浅川吉平さんは多年、米穀関係の業務に従事され、福岡地方食糧販売協同組合連合会の理事長などを歴任されておられます。

# 110周年記念誌 「翔ばたく福商人脈」 読者だより



昔の学生生活を思い出し、懐かしく感激しました。編集委員の皆様のご努力に厚く御礼申し上げます。年を取るとともに、親しい友が掲載されている人物編を読み返して思い出を温めて行きたいと思えます。

池浦 三郎さん(38回生)

新しく興味深く知ることが多く、懐かしく楽しく読ませていただきました。刊行担当の関係各位の熱意と努力に敬意を表します。

池見 楓雄さん(39回生)

翔ばたく福商人脈発行のおよびご申上げます。ご謹呈いただきありがとうございます。兄たち(4人もきつと喜んでくれていると思えます)。

石村 善治さん(41回生)

懐かしい先生方とまた、お友達のお名前、私たち48回生の入学式の写真。涙が出るほど、感

激致しました。ほんとうに有難うございました。厚く御礼申し上げます。

大平 美智子さん(旧姓中野)(48回生)

昔のことが多く掲載されており、資料集めはご苦労が多かった事と推察いたします。私の記事もあり、大変光栄に感じています。

佐藤 毅彦さん(53回生)

このたびは、小生にまで「福商人脈」を御恵送くださりまして有難うございます。

経済界を背負って立つ貴会のみまますの御繁栄を念じつつ、御礼に代えたいと思えます。有難うございました。

福商高校元教諭 田代 武

このたびは、創立100周年記念誌「翔ばたく福商人脈」の御惠贈にあずかり、誠にありがとうございました。

創立100周年の時と、平成の福商改革セカンドステージの、通算5年間のみの在職でお世話になりましたが、福商ならびに福商高校には、私の教員としての精神と視点を再訓練していただいたという感謝の念に基づく愛着がございます。

100周年記念誌と福商潮流に併せて、3冊を大切に私の蔵書として保存したく存じます。重ねて感謝いたします。ありがとうございます。

24代福商高校校長 清水 昭男

奨学生の皆さんから  
 お礼の手紙が  
 届きました。



3年 梶 健太郎

この度は、私を中牟田奨学生に選んでいただきありがとうございます。現在、私は九州大学理学部化学科に合格するため、毎日、勉強に励んでいて、将来は化学研究員になり、社会の発展に寄与したいと思っています。これを実現するために、今回頂いた奨学金を使わせていただきます。奨学生に選んでいただき本当にありがとうございました。

3年 宮原 聖華

この度は福商奨学生に選んでいただき、ありがとうございます。私は5月に女子サッカー部を引退し、ある程度時間に余裕ができるようになってから、日々の学習を大切に、勉強に励んできました。

私の目標は熊本大学に行くことです。これからも進路実現を目指し、日々の学習を怠らなず最後まで諦めることなくがんばります。

同舟 往來

今泉 洋一君 (67回生)



少年剣士が玉竜旗  
 争奪に夢を馳せた福  
 商の入学式、サッ  
 カー部の屈強な先輩  
 に芳しい香り？の  
 部室に連れ込まれ、入部を迫られたことに  
 大変感謝していると語る今泉君を紹介しま  
 す。

サッカー部では強烈な個性の先生と先輩  
 方に鍛えられ、『熱・意気・力』のスピリッ  
 トと福商の伝統の重みを教えて頂き、主将  
 の経験をも積ませてもらったことが、三菱  
 商事に入社し、直面した数々の困難を克服  
 する際に大きな支えとなったそうです。

昭和44年三菱商事福岡支店(機械課)入  
 社後は一貫して機械・プラント類の国内・  
 輸出入取引に従事、通算26年の東京、同6  
 年の大阪勤務に就かれたが、この間極めて  
 優れた上司、同僚と有能なスタッフに恵ま  
 れ大変有意義な会社生活であったと振り  
 返っておられます。

福岡では地元諸先輩のますますのご活躍



を目的の当たり前にして、いつの日かこれまで

の経験が役立つ日も来ようかとサンデー毎  
 日の時間を有効活用し、カートに乗らない  
 早足のゴルフ(玄海、古賀)で体力の維持  
 に努める一方、ナイロビ、ワシントン、キ  
 エフ、チェンナイ等の各地で頑張つても  
 に汗した後輩を訪ねてみたいと、せめて中  
 級程度の語学力はキープして置こうとス  
 コットランド人の女性講師のスクールにい  
 そいそと通つておられる由であります。

青木 進 (66回生)

西 宏史君 (88回生)



88回生の西宏史君  
 を紹介します。

福商在学中はサッ  
 カー部のキーパーで  
 した。彼は中学時代  
 は陸上部だったのに高校からサッカーを始  
 め、しかも県内でも屈指の強豪校で、今で  
 も人生の中で一番きつかったと言つてま  
 す。入学当初はサッカー部に大勢いた同級  
 生も、夏を迎える頃にはほとんど辞めて  
 いったそうですが、8人で1年生大会に出  
 て決勝トーナメントまで勝ち進んだそうで  
 す。厳しい練習にも先輩や後輩、そして8  
 人の同級生と共に三年間続けられたのは、  
 今では素晴らしい経験だった、とよく話し  
 ています。

また当時(今でも?)は本当に真っ黒に  
 日焼けしていて黒光りするほどでした。

当時から誰とでも仲良くなれる性格で、  
 体育祭でも中心的な役割でSブロックをま  
 とめ、普通科はもちろん商業科や情報処理  
 科にも知り合いが多かったように思いま  
 す。

高校時代から始めたサッカーは40歳を迎  
 えた今でも続けているようで、本人曰く「メ  
 チャクチャウまくなった!」と言つていま  
 すが、誰も見たことがなく本当かどうかは  
 疑わしいところです。

現在は、家業のお茶屋を継いで頑張つて  
 いるみたいで、国内はもちろん、海外にも  
 お茶を売りに行つてるようです。また、ポ  
 ランティア活動なども積極的に参加し、地  
 域や子供たちのために活動することも多い  
 ようです。

今年、第63回全国合同同窓大会の当番幹  
 事を私たち88回生が務めさせていただくに  
 あたり、西宏史君に実行委員長を引き受け  
 てもらつことになりました。

3年間サッカー部を続けた根性と、明る  
 く誰とでも仲良くなれる性格で、きつと  
 リーダーシップを発揮してくれるでしょ  
 う!

現在は、今年の第63回全国合同同窓大会  
 の成功に向けてしっかりと準備を進めてい  
 るところです。

全ての福商・福翔のOB・OGが喜んで  
 いただける同窓会になるよう、88回生で心  
 を込めて準備をさせていただきますので、  
 皆様の多くのご参加をお待ち申し上げます。

藤浦 敏明 (88回生)



安本 秀子さん (69回生)



安本秀子さん(芸  
 名花柳瀧紅)を紹介  
 します。

福岡生まれの福岡  
 育ち、三姉妹の末っ  
 子で、すぐ上の姉さんが福商3年の時、1  
 年生で入学され、彼女が1年生のとき英語  
 教師であった石割先生から「お前の姉ちゃ  
 んは成績が良いが、お前はナァ」とよく  
 比較されたそうです。

運動とクラブ(写真部)では、楽しく活  
 動され特に、思い出に残っていることは3  
 年生時の体育祭。クラス、チームが一体と  
 なつての対抗試合は感動、感激でした。

生徒達の意思を尊重し『熱・意気・力』  
 を指針にのびのび、明るく、温かい校風が  
 高校時代の多感な時に楽しく過ごさせて頂  
 いたこと有難く、今でも感謝しているとの  
 ことです。

現在は日本舞踊花柳流師範(専門部)を  
 許され、東筑紫学園高等学校で、4年間、  
 非常勤講師として、日本舞踊(着付、礼儀  
 作法等)を指導されました。

薄れつつある日本の伝統文化を伝承、伝  
 達する活動に取り組んでおられる素晴らしい  
 女性です。

毛利 眞紀子 (69回生)





# 出光佐三先輩の一生 「海賊とよばれた男」を読んで

ある日の朝刊、大きな文字で書かれた新聞広告「海賊とよばれた男」という今日ではあまり見掛けないタイトルだった。われらが先輩、出光佐三さんの一生を描いた歴史経済小説、著者は百田尚樹氏だった。

時は昭和28年5月（高校3年生の時）出光興産（出光佐三社長）は、自社建造のタンカー日章丸でイランの原油を極秘裏に輸入することに成功した。この「日章丸事件」という忘れられない状況が脳裏に蘇った。

わが母校の偉大な出光先輩は、1905（明治38）年卒業の2回生、その後は神戸高商（現・神戸大学）に学び、卒業後はわずか3人しかいない小売店の丁稚奉公。1911（明治44）年には出光商會を設立された。著者のペンを力強く踊らせ、走らせたものは何か。

出光先輩の凄まじい人生、「日本人」という意地と誇りで世界を支配する石油市場の呪縛から飛び出そうとする生き様に感動し、今の日本人に訴えたい意識が上下巻という大刷を世に贈ったのであろう。

私はこの本を読み進むうちに、深い尊敬の念と感動を覚えた。加えて著者の素晴らしい筆致が読む人を引きつける。「社員を誠首（まことしん）しなう」「会社には出勤簿がなく」「社員は家族と同じだ」という社長の理念は、社員をして人間の限界を超える働きを呼んだ。それは、世界を驚愕させた。

福商卒業生は勿論、在校生の皆さん「この本を読もう」と訴えたい。いま我が国で失われつつある「人としての心構え」「精神力」「正義感」「企業の使命」などなど、教えられることがなんと多いことが。

大先輩は、昭和56年3月、95年の生涯を終えられた。  
福商会報161号（平成23年9月）に「若き日の出光佐三」がある。



出版：講談社 海賊とよばれた男 百田尚樹 1,680円

## 福商を大もととして 出光興産に広がった縁

福商入学は1952（昭和27）年、クラスに五島出身の白石誠一君がいた。彼は大陸育ちで懐の深い人であった。学業は常に

クラスのベスト5内、私はワースト5内（因みに入学時はベスト3）。

2年生の時、出光先輩が来校され講演された。内容は定かには覚えていないが、日章丸の話がされた事は記憶に残っている。

講演後に白石君はポツリと「俺、出光に入りたい」と言った。未だ就職のことなど考えていない私は「あっそう」と素気なく応えた。後日、講演の話をしている時、出光先輩の話に感動し人柄に心酔し「ここだ」と思ったと話していた。彼は猛勉強してベスト1、2となり無事出光入社が決まった。

●卒業後、私は千代田火災福岡支社に入社していた。彼とは東京で会う機会は年一回くらいとなった。  
昭和37年頃、東京出張の帰りに白石君のいる清水に立ち寄り、久しぶりに午後11時頃まで痛飲し、出光の独身寮に泊めてもらった。朝7時半頃、白石君を捜すといないので食堂に行くと寮母さんが朝食を出してくれた。「白石君は…」と尋ねると夜中に漁船の給油に出かけたとの事、8時頃帰ってきた彼に、深夜作業は手当が高いだろと言った。「そんなものはない」と平然と応えた。残業手当なし、出勤簿なし：で店員が喜んで楽しく元気でよく働く大家族主義の一端をみた気がした。

●トヨタ九州工場にほど近い赤間の出光さんの生家跡を見たり、崇敬された宗像神社にも回数参拝した。

●都心の超一等地（日比谷）皇居が一望できる出光美術館にも3ヵ月ごとに訪れている。（時折り収集された唐津焼や仙厓さんの

掛け軸が展示される）また出光興産の仙厓さんのカレンダーを数年続けて白石君から貰っていた。

●53回生の東京在住者の集いを箱根（強羅）の出光の保養所を白石君の世話で開いた。

●白石君は平成9年出光を退職し、出光興産の販売店である国光商事に就職し専務社長を務めた。（因みに私はマイド・カードの会員）。

この頃から白石君の出光同期入社のT氏（福岡・小倉商高出身）とS氏（北海道出身）と私の4人で白石君のメンバーコースで月例のゴルフ会をやるようになった。

出光組3人は私に気を遣いながら出光時代の話の花が咲いた。私はカルチャーの異なる業界の話に興味もあり、学ぶことも多いので気にしないでくれ：と言いつつ、出光時代の話を聞くのが楽しかった。

●平成18年8月、月例ゴルフ会で18Hを終えて風呂に入った時、日頃から酒ばかり飲み食物を摂らない白石君は痩せていたが、この時、異常な肉の落ち方にガンだと直感した。間もなく入院、翌年1月、大好きで崇拜していた出光先輩のもとに旅立っていった。

●出光翁の研究に入ってから、出光興産の社史が見たくなり、東京支部の世話人会で親しくさせていただいている先輩の長浜龍二氏（52回生・出光興産OB）より大切な社史を3ヵ月あまり拝借した。

※「海賊とよばれた男」という書籍に出会ったこと、その書籍が偉大な先輩出光佐三さんであったこと、同じクラスの親友白石君

が光興産に入社したこと、同社には先輩の長浜氏がおられたこと、白石君の光興同期入社の方、S氏と約10年にわたりゴルフ仲間であったこと：など全てシンクロナスティイ（意味ある偶然の一致）現象であると考え。

日本語的表現をすれば不思議な縁が連鎖したものと考えます。

その縁の大半とは母校福商であり、また福商会にあると感謝しています。

佐藤 毅彦（53回生）

## 宝塚歌劇花組公演を鑑賞して

福岡県出身（和海しよう）さんは宝塚花組の3年生。父親、野口嘉孝君（73回生、理事）の長女です。

昨年5月の博多どんたくの日程で、故郷の福岡で初めて公演がありました。

花組男役の蘭寿とむさん、娘役の蘭乃はなさんのトップコンビとともに「長い春の果てに」「カノン」で先輩方に引けをとらない素晴らしい演技を見せて頂きました。

何回も衣装を着替え、ベルサイユの宮殿に登場するような、八頭身の男性役、またエレガントなダンスの数々にこの世のものとは思えない見事な舞台でした。

今回、母校出身の娘さんという事もあり、先輩方にも声をかけ、福岡市民会館へ足を運んで頂きました。あわせて感想を皆さんから、お伺いしました。

★「すみれの花咲く頃」を懐かしく聞きました。

た。

★今回の公演の華やかさ、美しさ、久しぶりに若返った気分が感動でした。

★「かぶりつき」で見た初めての宝塚の素晴らしい感動、次は本場の劇場にも行ってみたいになりました。

★出幕からずいっと「和海しよう」さんを目で追っていました、ステキでした。先が楽しみです。

◎これから先、「トップ」を目指して下さい。活躍を心より願っております。

娘さんを見守る野口嘉孝君の同輩より  
木庭 しげ美（73回生）



## 珠心会（珠算部OB会）創設50周年記念総会

9月8日（土）に、天神の福新楼で43人が参加で記念総会を開催しました。

午後6時の受付で、老若男女のOBが参集し、6時半開会。

上田博（68回生）、中野（旧姓・松熊）拓子（74回生）両氏の司会で進行了ました。

式次第に従い、総会の部で畑山正寿氏（64回生）の記念総会準備経過の説明と苦勞

話。当会会長の私から、OB会としての13年の経緯と、今後を含む会務報告をしました。節目の今年、OB会の運営に区切りをつけ、有志で継続活動する旨の挨拶で、賛同を得ました。30数年にわたり事務局を務めた結城清友氏（75回生）に、感謝の拍手で慰労しました。

### 珠心会の歌

一、青春の薫る 学舎で  
そろばんの心 会得する  
堅い絆に 結ばれて  
笑顔で集う 仲間達  
我等は 福商 珠心会

二、静けさに躍る 指先の  
心に響く 珠の音  
熱・意気・力で 引き継がれ  
今集う永遠の 仲間達  
我等は 福商 珠心会  
我等は 福商 珠心会

珠算部として最後の部員が平成9年卒業の95回生の寺松理子さん（歓迎会も最後）です。平成32年の第70回福商会全国合同同窓大会の当番幹事を担当されるまで、広告協賛の支援をして行きます。

式典の部に入り、珠心会初代会長萩尾博志氏（60回生）から、新卒者歓迎会としての設立趣旨説明があり、来賓として参加頂いた珠算部元顧問の山口先生から珠心会への祝辞を頂きました。

過去の、競技大会の成果や、クラブ活動の多くの想い出が彷彿としました。



物故者黙禱の後、小川修司氏（67回生）の「お誂い」でムードを盛り上げ乾杯！祝宴では懐かしい顔と想い出話に、会場のあちこちで賑わい、歓声が上がりました。

岡口靖夫氏（61回生）の原案による『珠心会の歌』（別掲）が下川哲明氏（62回生）から披露され全員で合唱し、何度も練習しました。

恒例の校歌斉唱、博多祝い唄、博多手一本で締め、二次会に移り50年の歴史をそれぞれの年代で語り合い、縦と横の絆が確認されました。和気あいあいの記念総会でした。

今後は、有志の皆様で継続されるよう、期待しております。

珠心会OB会会長 善生 喜利（69回生）



## 壮年 バスケットボール大会

9月16日(日)、西南学院高校で開催された壮年バスケットボール大会に福商OB総勢20人(うち応援4人)で参加しました。



以上参加による同窓会的な意味合いの大会。

1年ぶりに会う古く良きライバルとの談笑に花開きましたが、やはり試合になると熱い血が沸き立ちました。ただ、やはり歳でありお笑いプレー連発の大会でしたが、怪我也無く楽しい時間を過ごしました。

試合前は、楽しく怪我無くバスケットボールをしよう!! と言っていました。試合が始まると仲間のはずの福商ベンチからのヤジが多くフレッシュャーに感じたような気がします。これも壮年バスケの楽しさを感じておりました。

壮年バスケットボール

大会は、修猷館、福岡、筑紫丘、福大、濠、香椎、西南学院、東福岡、福商と古くから福岡地区のバスケットボールをリードしてきた古豪、強豪の卒業生35歳

試合結果としては、1勝1敗で優勝することはできませんでしたが、試合後の懇親会の参加率は他校に比べると非常に高く、ここにも福商の団結力を感じる1日でありました。

来年は、香椎高校での開催予定になっており、多くの福商バスケット部OB、OGをはじめ同窓生の参加をお願いします。

木坂 彰宏(86回生)

## 応援部懇親会

9月16日(日)、天神テルラで恒例の「応援部懇親会」が開催されました。

折しも台風が接近しているさなか「もしかして中止?」と危ぶみましたが、会場にはアメリニマケズ、カゼニマケズ、諸先輩方々、後輩の皆さん、また安河内先生に宇土先生も足元の悪い中、いらしてくださいました。さすがに沖縄から参加予定の某先輩は飛行機が飛ばず、残念ながら欠席されましたが、

さて、これもまた恒例の如く渡口先輩の楽しい司会で宴会は進み、年功序列? で座ったテーブルもくじ引きでシャッフルされ、年代は関係なくそれぞれに話しが盛り上がりつつありました。今年還暦を迎えられた69回生眞武先輩のお祝いや、卒業式に出られなかった某後輩のための感動的な初代団長中山先輩によるエール、84回生村山君に合わせて全員で歌った校歌と応援歌等々... 盛りだくさんで楽しい時間を皆で過ごすことが出来ました。

バトン部のOG会も3回目となり、毎年少しずつ新しい顔がふえ、衣装の話などで盛り上がり、「来年は写真を持ってきますね。」などの話が出ていました。

これから毎年少しでもOB会に参加する同窓生の方が増えるように皆で協力していきましょうと思っています。案内を受け取った皆さん、次回ぜひ参加してくださいね。

岡本 弥生(79回生)



## 第43回箱崎福商会

9月29日(土)心配した台風17号の影響もなく、43回目を迎える「箱崎福商会」を料亭梅嘉で開きました。



遠くは前原より古田重彦先輩(47回生)福商会より後藤専務理事の出席をいただき、母校及び同窓会の現況の説明にはじまり奨学育英金贈呈記念撮影と進み、乾杯はロンドンオリンピック卓球銀メダリスト「石川佳純選手」の祖父・元福商柔道部講師小川末広さんの発声で開宴となり24人出席の宴会は、『同舟・同行』の昔なつかしい話に花が咲き、予定を過ぎても終わりそうになく、幹事の独断で校歌斉唱、応援歌、祝いめでた、万歳三唱で来年の再会を約束し無事終了することが出来ました。

- 会長 梅津 和義(51回生)
- 幹事 山口 忠義(54回生)
- 西田 倫子(59回生)
- 高橋 道代(79回生)

### 福商41回生同窓会

11月20日(火)、八仙閣・銀香梅で福商41回生同窓会を開催しました。

出席者は13人(当日体調不良で2人欠席)のちよっと淋しい会合となりました。

まず花村会長の挨拶のあと、出席者全員による近況報告を行いました。

その後、鷺見君に乾杯の発声をお願い、宴会にはいりました。

ちよと一年振りの再会で三々五々話はずみみしました。



林君から在学当時の先生方がいかに優秀な先生が多かったか、自身が九州産大の教授に進み、よく分かったとの話を興味深く聴きました。

余興に入り、花村会長の謡曲「高砂」にはじまり、同会長の小唄、鷺見君の相撲菟句とハーマニカ演奏、藤君の応援歌など。

再会を約し解散しました。

宗 健次(41回生)

### 獅々児会同窓会(44・45回生)

10月19日(金)福新楼で獅々児会の元若者が集いました。

今年は獅々児会代表の前田常喜君が体調不良のため欠席となったので蔵本隆君に開会の挨拶をお願いしました。

毎年ご出席願っていた恩師、大山先生は欠席とのことでお会いできないのが残念でした。

福商会から宇土健治副理事長と後藤幹生専務理事を迎え総勢19人の会となりました。

司会者の発声でこの1年間に天寿を全うされた秋山豊、白水則行、角勲親、田鍋仁の4



平成24年度 福商獅々児会同窓会 総会

君に黙祷を捧げ、続いて来賓のご両人からご祝辞を頂きました。

小石原君の乾杯の発声により開宴となり、若き頃の思い出話に花が咲き、当会では珍しく松本君の発声でカラオケ大会が始まり、隠れた美声の持ち主が多く拍手喝采で、いつ終わるものかと気にかかる程でした。

最後に校歌を合唱して博多祝い唄と博多手一本で来年の再会を誓い閉会としました。

久我 輝和(44回生)

### 樟栄会同窓会(46・47回生)

秋とは言え、相変わらず暑い日の10月10日(水)に例年により同窓会を「八仙閣」で開催しました。

福商会から後藤専務理事に出席頂き、110周年記念事業の記念誌が刊行された事や、歴史資料室の完成にむけ

着々と準備がすすんでいること、報告がありました。

今年の出席者は昨年にならべて6人少なかったものの、

元気な面々の話で楽しい同窓会となりました。

来年の同窓



会開催を約し、校歌斉唱のあと散会しました。

### 福商51回生同窓会

幹事 安武 恭平(46回生)



福商51回生合同同窓会

私たち51回生は11月21日(水)午後5時から福岡市天神にある「平和楼」で同窓会行いました。

恩師蔵本先生は腰痛で残念ながら欠席されましたが、遠くは埼玉から出席した柿沼君、



長崎から七俵君、島原から中川君ら32人が参加しました。

川嶋君の司会で始まった会は、福商（現福翔）創立100周年誌、歴史資料室創設について説明のあと宴会に入りました。

恒例によって川嶋君の世情を題した「博多二〇加」に爆笑したり、落ちを考えた。カラオケで喉を競ったり、青春時代を謳歌し、福商時代にタイムスリップした3時間でし

た。最後に梅津君の音頭で校歌、応援歌を合唱し散会しました。

25年は卒業して60年の節目の年になりま

す。記念に残る同窓会にしたいと考えています。

磯山 嘉郎 (51回生)

### 52回生「喜寿」記念祝賀会

10月17日（水）天神テララで喜寿を迎えた

52回生が記念の祝賀会を開きました。

卒業して58年、77歳の年齢を感じさせない面々が、来賓を交え、奇しくも77人の参加で和やかに進行了しました。

同輩山口毅理事長の挨拶、後藤幹生専務理事の祝辞と100周年事業に関する説明があり、前理事中島清君の名司会で、52回生初代理事櫻木照久君の音頭により乾杯し開宴。

現理事、芹野哲治君や各クラス幹事の話し合いで司会、受付、名札、写真撮影など分担し、会費も昼間の会場で廉価に設定。結束の強い52回生らしい祝賀会になりました。

宴も踊りや、尺八の演奏、のど自慢など賑やかに。唯一、会場の関係で集合写真は断念しました。校歌、応援歌に続き博多祝い唄、博多手一本が入り、ラグビー部OB野田強君の「次は米寿の祝賀会まで、みんな元気にしとこうぜ」の檄で爆笑のうちに幕を閉じました。

宮田 信 (52回生)



### 東京スカイツリーへ昇る (53回生)

10月10日（水）、首都圏53回生有志で東京スカイツリー350フロアへ昇った。連日満員のところ、2カ月前の予約で念願がなつたもの。当日入場券売場は長蛇の列だったの

でやはり予約で正解だった。東京タワー333mより高い350mの展望台まで、分速600m、40人乗りエレベーター

ターで約50秒、全く揺れもなくあっという間に到着した。500円硬貨を床に立てておいても倒れないそうだよ、と石橋氏。しかし満員で実験できず残念。まずは技術の凄さに一同感動！

展望台を一周して展望した東京のビルや街並みは、ジオラマみたいだが、果てしなく広大な絶景。しばし堪能しているうち陽が沈んだ。

ちらほら灯りがついてきて、さらに暗くなるときれいな夜景となった。素晴らしいパノラマに一同感激！

350フロアの上にさらに450天望回廊があり、エレベーターで、分速240m、30秒で昇れるが、ここは当日売りのみで、行列を断念し、展望を終えた。

東京スカイツリーは、とうきょうスカイツリー駅と押上駅にわたる広い街になっている、中に入るとどっちに行ったらいいか、案内図が分かりにくいのが難点で、結構歩かされる。

みんな早めに来て、天空の634（むさし）の塔の高さに圧倒されながら、各フロアや商店街を見学したが、とにかく疲れた（歳のせい）の一言。

次はディナーミーティングへ。予約していたソラマチ30階のイタリアンレストランで飲談した。今回は、6人の親睦会であったが、伊豆からドライブを兼ねて来てくれた仲のよい有馬氏夫妻、毎日1万5千歩元気で仲睦まじく歩いている石橋氏夫妻、諸般の事情により単身参加の佐藤氏と私でフルコースに舌鼓を打った。

参考までにメニューは、ぼっちゃん南瓜の冷製スープ、牛テールの煮込みをかけた赤ワインのリゾット、フランス産ウズラのコースト、サワラのオープン焼き、カナダ産松茸オイルベースのバスタ、せせらぎ豚コースのコースト、オレンジのコンポートジェラート、それに渋い赤ワインつきで一同満腹！

ミーティングでは、佐藤氏から、「出光翁の成功要素（ファクター）と本人の性格」「福商校歌と出光翁の生き方の共通性」などについてまとめた名論文の披露、解説があり、出光翁（2回生）の人間尊重の生き方にあらためて感動した。それにしても、出光翁モデル小説「海賊とよばれた男」を読んで論文にまとめた佐藤氏の旺盛な研究心に一同感服！かくてスカイツリーを後にした。

ちなみに、前記の小説（上、下巻）は平成23年ベストセラーとなった。

榊田 康義 (53回生)



記憶に残る！  
記録に残そう！50周年

60回生（六〇会）は10月18日（木）セントラルホテルフクオカで記念の同窓会を福商会山口理事長、福翔高校井上校長、当時担任の6組林先生を迎え、卒業生101人が参加して開催。

記念行事は六〇会らしさを表現するため、記憶と記録を残すことを主題として、次の2



項目を要にし当日を迎えました。

〔植樹〕卒業翌年に野多目へ移転の母校の庭にソメイヨシノを植樹。少し遠くなった地へ気安く足を運べる六〇会の拠点を堅粕から野多目とし、植樹と学校見学を実施。早朝より25人参加。

〔葉の発行〕今の心境を組単位で欠席者を含め各人がメッセージを自筆で記録として残しました。

祝宴では来賓の祝辞を賜り、組ごとに仲間の全員を紹介し、地元愛好会の「ひよっこ踊り」も出て、あっという間の3時間でした。歓談では仲間の絆も熱く次回の再会を期して散会いたしました。六〇会に幸あれ！  
実行委員長 石川 浩一朗（60回生）

六林会（60回生）  
米寿（恩師）古希合同祝賀会

六林会（3年6組）は、卒業50周年記念同窓会の終了後、感動覚めやらぬ余韻の中、林先生の米寿と我ら古希の合同祝賀会を博多駅近くの六林会馴染みのお店で開催。六林会としては遠方の参加者を考慮し、1日2回の祝賀会は初体験であり、混乱が予想された



が問題なかった。

先生は御年88歳。50周年祝賀会ご出席の唯一の恩師で、先生曰く「体はどことも悪くない」の鉄人である。仲間は20人集合。物故者の黙祷の後、幹事の50周年同窓会の報告、乾杯の後に先生のご挨拶をいただき祝宴が始まりました。

事前のアルコール効果が歓談の輪が各所に広がり、最後は六林会として初めての女性幹事による万歳三唱で次回の再会を期し散会しました。その後、先生も含めて二次会のカラオケに足を運んだが、詳細については誰も記憶になく、いつもの賑わいでありました。  
藤井 総一（60回生）

24年度福商会  
京阪神支部合同同窓会

今回50周年を迎えた合同同窓会は、11月10日（土）大阪市中央区ホテル・ザ・ルーテルに総勢46人が集い開催しました。

1年振りの再会を喜び、初参加の方も含め和やかな雰囲気の中杉田支部長（62回生）の挨拶で始まりました。

来賓の後藤専務理事、青木事務長からご挨拶をいただき、福商会の活動状況、特に110周年記念事業について詳しくお聴きすることができました。

さくら会の平田会長から会の皆様の楽しく積極的な活動が紹介され、身近なものとして伝わってまいりました。

葦島教頭から、24年3月卒業生の就職率が100%達成された事、難関大学合格者の増加実績、充実したクラブ活動の報告があり、



改めて母校伝統の素晴らしさを実感致しました。

支部会務報告、記念撮影の後、徳安先輩（46回生）の乾杯の音頭で懇親会が始まると、46回生から81回生までの各年代参加者一同大いに会話が弾み、楽しい交流の輪が広がりました。

徳安先輩から太宰府を舞台にした詩吟が披露されると、その朗々たる響きにすっかり聞きほれ大拍手となりました。



いよいよ応援歌となり、高田氏（65回生）が応援団長の姿で登場、力強いリードにより応援歌の数々と校歌を思いきり大きな声で歌うことができ、正に「熱・意気・力」で大いに会場が盛り上がりました。

関西在住の皆様が、こうして年に1回集うこの機会がとても貴重なものを感じられました。

諸先輩方のご尽力のおかげで50周年を迎えることができた今回、感謝の気持ちでお開きとなりました。

25年度11月の支部同窓会では是非、お会い致しましょう。

山口 利彦（62回生）

### 福商会太宰府支部と さくら会交流イベント

10月13日（土）に、太宰府支部とさくら会との交流イベントを「寿し栄」で開催いたしました。

当日は天候にも恵まれて、総勢56人の参加で第63回福商会全国合同同窓大会当番幹事の皆さんのPRもあり、来年6月での再会を約して大いに交流を深めることが出来ました。

太宰府支部会員の平均年齢は、おそらく70歳を超えていると思いますので、さくら会から大きな元気をもらうことが出来たことを、大変嬉しく思っています。さくら会の平田哲子会長（64回生）をはじめ会員の皆さん大変ありがとうございました。

懇親会の前には、太宰府天満宮本殿での正式参拝と八坂禰宜からの興味ある講演と雅楽演奏を聞き、初めての経験でしたが、大変充

ました内容でした。

これも太宰府支部会員で太宰府天満宮の禰宜でもある野村木乃実さん（78回生）のおかげと感謝いたしております。

太宰府支部幹事 大西 正則（62回生）



### 福商会東京支部 ゴルフ大会を終えて

2003年6月4日、8人でスタートした第1回の大会から満10年目となり、第20回目の記念大会をサンコートcc（高崎）で開催しました。

11月7日（水）の懇親会は盛会となり、11月8日（木）は曇りつつない好天に恵まれ、参加者14人がゴルフを満喫しました。

篠崎氏（56回生）が90でベストロ優勝、第2位福嶋氏（64回生）第3位藤田氏（60回生）でした。

西嶋会長はこの大会を機に会長職を勇退され、後任は吉岡氏（69回生）が満場一致で選任されました。

今回は今春、5月23日（木）アジア取手ccで行うことも決まりました。



今後はHDCPを見直して21回から25回、さらに30回と継続する大会になることを願っております。

今回はいろんな事情で参加できなかった方々の次回参加を切に希望いたします。

福商生であれば初参加いつでもOKですので、6月の総会の折、声かけをお願い致します。

合屋 勇造（63回生）

### 69回生還暦祝賀同窓会

10月7日（日）西鉄ソリアホテルで69回生還暦祝賀同窓会を開催しました。人生の節目の同窓会という事もあり、数年前から運営会議を重ねての同窓会でした。

当日はご多忙の中、福商会から後藤事務理事、青木事務長をはじめ恩師の先生方にご出席頂き130人の学友とともに、盛大な会となりました。

遠路駆け付けてくれた同級生もあり、会うのも卒業以来で、楽しくもあり、ほろ苦い思い出もありの我が青春時代を共に謳歌した頃が蘇り4時半に始まった宴も、二次会〜三次会と日付が変わった時間まで、語りあうグループもありました。

同窓会もこれから頻繁にという訳にはいかないでしょうが、次回の再会まで皆の健康を願いつつ「応援歌」「校歌」を斉唱（歌詞は忘れようにも忘れられんです）散会となりました。

併せて、福商会奨学育英資金事業に賛同し本来卒業50周年に行う募金を、還暦を迎えるこの年に福商会へ寄金いたしました。

賛同頂いた学友に対し、運営委員一同心よりお礼申し上げます。

母校に感謝するとともに、ますますの発展を祈念し、これからも微力ながら69回生一同「熱・意気・力」を胸に秘め日々過ごしたいと思っております。

※同窓会に、参加できなかった級友の方へ当日の様（写真）は、PCまたは携帯から

ご覧になれます。  
インターネットポータルサイトより「福商  
69回生掲示板」と、検索ください。

代表 吉田 康一ほか運営委員一同



### 74回生同窓会

3月10日(土)、博多リバレイン・ルモンド  
ガーデンで、74回生の全体同窓会を開催しま  
した。当番幹事以来の集合で約70人が参加し、  
にぎやかな会となりました。

やはり、みんな気分はすぐに高校生に戻り、  
クラスごと、クラブごとに集合写真を撮ったり  
と楽しく時間を過ごしました。

当日は5組担任の上野先生、6組担任の太  
田先生をお招きして昔話に花が咲きました。  
そして、110周年への寄付のお願い、福商  
会の年会費のお願いをして、みんな元気で次  
回の再会を誓い散会しました。

古賀 正和(74回生)



6組担任 太田先生を交えてのクラス写真

### 76回生学年合同同窓会

8月25日(土) 益正筑紫口店で76回生学年  
合同同窓会を開催致しました。

今回110周年記念募金活動の一環として  
行い、総勢76人の同級生が集い大いに盛り上  
がりました。今回参加した同級生、また110  
周年記念の募金に協力してくれた同級生に感  
謝。次回同窓会で盛り上がりましょう。

長舟 光之(76回生)

### 79回生50歳記念同窓会

8月12日(日)、今年50歳の舞台を迎える  
私たち79回生は、セントラルホテルフクオカ  
で、記念の学年同窓会を開きました。

遠く北海道からメッセージで参加をする  
者。東京、名古屋から駆け付ける者など  
100人近く参集し、卒業以来32年振りに顔  
を合わせ、「あいつ誰や?」「女子クラスの○  
○たい」「綺麗かね」とか言う会話ががあっ  
たかどうかは、わかりませんが、久しぶりの  
旧友たちとの再会に、どのテーブルにも会話  
の花が咲き乱れました。当日、来賓として、  
安河内先生と小南先生にもお越しいただい  
て、心温まるご挨拶も頂き、本当に幸せなひ  
と時でした。

クラスごとの近況報告のあと、応援団OB  
による演舞。「待ってましたー」の掛け声と  
ともに、1組T君の登壇に割れんばかりの拍  
手喝采。T君の演舞に往時のキレは無いもの  
の、みんなで校歌、応援歌を精一杯歌い上げ、  
一同大満足でした。

次回は、5年後に開催予定の学年同窓会を  
「3年後に繰り上げようや」との声も多数上



がり、幹事一同、次は200人を目標に、名簿整理に励みます。

秋吉 紀生 (79回生)



### 85回生 オリンピックピック同窓会

9月15日(土)に華風で85回生学年同窓会を開催いたしました。74人が参加してくれました。



台風が迫るなか、卒業以来の人や遠方からの参加、またいつも会って仲間たちに楽しんでもらおうと「変わりすぎ選手権」「100」「100」で余興をしました。

最後に校歌、集合写真とたくさん笑顔に包まれたまま二次会へGO! とても幸せな時間を過ごしました。

タイトルの通りオリンピックが開催される年の9月にこの同窓会も行います。

還暦まであと4回しかないから目標100人! たくさんの参加を望みます。みんな元気であつた会おうね。

末尾になりましたが、100周年記念募金、年会費にご協力をいただきました皆様ありがとうございました。

平塚 みゆき (85回生)  
カメラマン: 永瀨、春崎  
二次会: AGノッチェ

### 第10回 「福商縦の糸の会」の発表会

日時 平成25年2月1日(金)

講演会 午後6時~7時

懇親会 午後7時~9時

会場 八仙閣

住所 福岡市博多区

博多駅東2丁目7-12

電話 092(411)80000

会費 6,000円(87回生まで)  
4,000円(88回生以降)

参加予定者 200名

### 「東京支部世話人会」に参加して

平成24年度 第三回世話人会が11月26日(月)に開催されました。

アンケートを885人に実施し、343人の方が回答、その内容が報告され、「同級生がない」「福商会になかなか出席できない」との、コメントに胸を打たれました。

それで、青春(高校時代)・ふる里(福岡)を思い出して頂ける集まりをやりたい思いで、左記の集いを計画しました。

#### 70回~79回の集まり

日時 平成25年2月23日(土) 午後3時

場所 上野精養軒3153店

JR上野駅不忍口前

東京の名簿でご案内予定です。

#### 東京支部 総会・合同同窓会のお知らせ

来年の「東京支部 総会・合同同窓会」の開催日時、並びに当番幹事が決まりました。

日時 平成25年6月15日(土)

幹事 72回生・73回生・74回生

※詳細が決まり次第ご案内申し上げます。

よろしく願います。

「東京支部合同同窓会」が、「青春のふる里」になればと思っております。

永翁 利成 (72回生)



〈写真撮影 堀本昌之(69回生)〉

『太宰府支部  
訪問交流会』

桜  
さくら会だより  
さくら会は、誰でも気軽に  
参加できる会。皆さんの参  
加を是非お待ちしております。



平成25年の当番幹事、88回生の3人でさくら会第7回イベントに参加。  
太宰府天満宮では、好天に恵まれさわやかな秋晴れ。権禰宜をつとめておられる野村先輩(78回生)のお話に、本殿での正式参拝には緊張しつつも、貴重な経験が出来ました。  
続いて禰宜の八坂様の神社についてのアカデミックでスピリチュアルな講話の後、楽しみにしていた雅楽の演奏でした。ふだんナマで聞く機会はなかなか無い、演奏に心も澄み渡りました。  
それから、境内から場所を『寿し栄』に移し、太宰府支部さんとの交流懇親会。和やかな雰囲気の中、最年長93歳の田代成美さん、矢野興四郎さん(35回生)からは、戦中戦後で2学年が一度に卒業したことが、私たちにとても初めてのお話をうかがうことが出来ました。  
まだ不安ばかりの当番幹事ですが、来たる6月に向かって頑張れそうな気がしてきました。このような素晴らしい会を主催されたさくら会のメンバーの皆様、太宰府支部の皆様へ感謝です。ありがとうございました。  
63回全国合同同窓大会・当番幹事  
浦塚康治・大串智美・堀越敦子(88回生)

平成25年度「さくら会」事業計画

《テーマ》

○「福商会をモット知ろう!!」 ○「福商会交流をもっと拡大」

定例会	月/日	内容	定例会	月/日	内容
	1/13(日)	新春ジャンジャン・林田純一郎 応援参加			
80	1/17(木)	ゲストを迎えて「気楽な勉強会」福商(翔)高校アラカルト! 福翔高校前校長 宇土健治(66回生)	86	7/18(木)	ゲストを迎えて「気楽な勉強会」(未定)
81	2/1(金)	縦の糸の会参加(辰年の年男・年女の方々にプレゼント)	87	8/	お休み
82	3/21(木)	◎今後の活動計画について(10周年にむけて) ◎第8イベントについて 打ち合わせ	87	9/19(木)	イベント打ち合わせ
83	4/13(土)	さくら会で楽しもう会(第2回グルメ巡り交流ツアー)	88	10/26(土)	第8回さくら会イベント～筑後支部訪問交流会～
84	5/16(木)	イベント打ち合わせ(筑後支部交流会について)	89	11/21(木)	次年度会議
85	6/9(日)	第63回全国合同同窓大会へ参加	90	12/8(日)	総会 親睦平成25年度おつかれ会 担当 中谷恵子(52回生)



ゲストを迎えて「気楽な勉強会」

(絆の歌)

福商校歌から学ぼう会  
福商(翔)高校アラカルト  
福翔高校前校長  
宇土 健治(66回生)

〔日 時〕平成25年1月17日(木)  
午後7時  
〔場 所〕福商会館(2F)  
女性の視点で企画しました。  
男性の参加も歓迎です!!



※奇数月 毎月 第3 木曜日 PM19:00~  
※偶数月 毎月 第2 土曜日 PM14:00~  
会場は福商会館 2F  
(昼・夜ともに出席OKですが昼のみ出席・夜のみ出席もOKです。ご参加をお待ちしています)



会費納入者

会費納入者

(平成24年8月から11月未までご入金の方)

長期納入者

80年度まで

71 坂井 幸治

73年度まで

58 秋丸 武士

57年度まで

57 今井 勝彦

48年度まで

59 八尋 茂忍

46年度まで

43 宮原 守男

45年度まで

68 杉山 幸夫

43年度まで

39 池見 楓雄

42年度まで

56 柴田正二郎

41年度まで

53 山崎 輝喜

56 船越 光敏

66 山下 博司

40年度まで

50 須原 尚寅

59 増田 稔

39年度まで

58 伝 美代子

60 立山 初代

69 長崎 早苗

37年度まで

95 森 武俊

80年度まで

61 田部篤二郎

36年度まで

55 下田七口子

35年度まで

59 鬼木 偉雄

78 古賀 政之

34年度まで

81 藤野 光枝

52 三木 剛

54 船越 忠彦

57 智原 政枝

59 吉浦 義臣

77 青木 和典

106 久原 佑介

33年度まで

51 財津 徹伯

52 田中 昌夫

53 園田 尚徳

63 橋本久美子

64 上木 政章

32年度まで

53 鹿兒島史浪

56 百田 嘉弘

56 田川 洋蔵

87 井上奈美子

63 塚本 要助

61 田部篤二郎

52 渡邊 得

63 青柳 栄子

65 河原 重勝

30年度まで

39 飯田九州男

41 眞鍋 正夫

41 持山 惠亮

42 今村 和雄

53 難波 正徳

54 築地 英幸

57 菅原 文子

57 渡辺 早苗

58 清水 勝人

62 浦部夕子

73 西本美恵子

82 小久保乾門

83 岡部ニコキ

40 大戸 教弘

40 岡崎 照輝

63 森 忠重

42 森住 勝

44 大庭 繁

46 野田 仁久

47 柴田 満

50 井上 照

51 高木 正士

52 渡邊 得

66 秋田リツ子

65 中野貴久子

69 松本 清子

71 池田 里美

85 川口 由乃

28年度まで

35 後藤 清

45 松本宗次郎

49 平川 照代

50 古賀 祥三

51 梅津 和義

51 川嶋 正實

54 藤尾 朝昭

55 瀧田喜代三

57 岩田 良三

58 入江 英夫

越智 英之

58 南 公子

59 篠原平次郎

60 丸山 博美

60 吉永 祥一

62 岩井 次代

62 高澄 親雄

63 萬福 公子

63 和氣由利代

64 副島 啓一

65 市川 隆通

78 今林 時子

79 岡村 幸枝

83 三苫 宏美

40 有吉 幸男

47 吉田 稔

50 河邊 博明

52 久芳 正弘

53 安武 博文

53 津原 俊寛

54 鶴 稔

54 安部 吉昭

54 井上 修

55 加茂 隆士

55 奈良崎 毅

56 松本 忠敬

58 麻生 武三

61 永島 洵

65 今村 和子

65 川原 三泰

66 小南千枝子

66 大山 光子

67 川原のぶ子

67 杉山 順子

68 徳永 節子

69 山崎 幸子

75 老松 達子

27年度まで

83 三苫 宏美

79 岡村 幸枝

78 今林 時子

40 有吉 幸男

47 吉田 稔

50 河邊 博明

52 久芳 正弘

53 安武 博文

53 津原 俊寛

54 鶴 稔

54 安部 吉昭

54 井上 修

55 加茂 隆士

55 奈良崎 毅

56 松本 忠敬

58 麻生 武三

61 永島 洵

65 今村 和子

65 川原 三泰

66 小南千枝子

66 大山 光子

67 川原のぶ子

67 杉山 順子

68 徳永 節子

69 山崎 幸子

75 老松 達子

25年度まで

86 木坂 彰宏

81 三島 啓介

32 中島 正己

35 岡松 太郎

36 久野 金作

51 入江 英雄

51 中村 幸子

50 湯浅美智子

41 小島鹿次郎

42 梅本 清二

43 坂口 和夫

43 占部 利彦

46 藤野 晋一

46 森 末俊

49 楠原 成見

50 森 栄一

50 上田 弘

51 吉安 信

52 池 頼利

52 井上 文子

53 上岡 清彦

53 本田 栄一

54 稲永 照夫

54 安武 真明

55 小谷 武司

24年度まで

110 榎谷 周慶

107 中村 要

105 豊田 晶

89 羽野 幸子

86 上屋 和子

88 松本 有吉

85 森田孔太郎

81 白木 努

80 吉浦 由美

75 阿部 君代

73 幾竹美和子

72 高木 隆治

72 棚橋 善樹

71 井上 博之

70 二俣恵美子

67 藤野 明美

66 井上 哲男

66 柳瀬 敏明

41 小島鹿次郎

42 梅本 清二

43 坂口 和夫

43 占部 利彦

46 藤野 晋一

46 森 末俊

49 楠原 成見

50 森 栄一

24年度まで

46 嶋田 常巳

49 浦志由里子

51 田中 大祿

49 富永 精一

52 中島 正

52 兼行満寿雄

53 上村 隆

52 山田 重明

53 森田 敬

53 福田 順一

53 安恒 武士

53 平城久三子

53 小川 修

53 本川 廣義

53 吉松 修己

54 山本 孝

54 樋口 敏子

54 高田 純子

54 寺崎 興隆

54 平田 哲夫

54 牧 泰司

54 吉次 脩一

54 津田 静子

55 池田 和彦

55 松井芙美子

56 大和 政敏

24年度まで

45 葉山 昭男

45 藤野 守弘

45 野見山忠蔵

45 野田 照明

45 中西三右衛門

45 櫻木 文和

44 蔵本 隆

44 稻倉 克美

42 吉田 幸生

40 大淵 正之

40 藤井 一生

39 吉住 正隆

37 柴田 直子

37 藤田 昭子

37 村上 瑞枝

37 大橋 重治

37 松井 冠三

37 江藤 幸子

37 藤田 昭生

37 浅岡登紀子

37 平塚銀治郎

45 葉山 昭男

45 藤野 守弘

45 野見山忠蔵

45 野田 照明

45 中西三右衛門

24年度まで

46 嶋田 常巳

49 浦志由里子

51 田中 大祿

49 富永 精一

52 中島 正

- 63 小森 馨
- 62 花田 毅
- 61 坂部 紘二
- 60 板東 光康
- 59 許斐 克彦
- 58 柴田美恵子
- 57 安田加代子
- 56 安田加代子
- 73 中山 忠之
- 71 井上 敏喜
- 70 本田 幸彦
- 69 阿地 一博
- 68 藤本 浩吉
- 67 里永 純二
- 66 倉永 幸江
- 65 五郎丸 守
- 64 友納 繁
- 63 谷川美智子
- 86 池田小夜子
- 85 永末 剛志
- 84 桑野 靖子
- 82 谷口 正弘
- 81 馬場 美雪
- 80 馬場須賀子
- 79 石田 守
- 77 尾崎 裕光
- 76 小林 正勝
- 75 堀江 徹
- 73 山口 恵子
- 109 白松 千奈
- 107 津田 直子
- 96 梶原健三郎
- 88 西 宏史
- 87 古賀 潤二
- 87 佐藤 郁人
- 44 秋山 豊
- 43 中牟田 博
- 42 岡野 勇
- 40 長 善三郎
- 39 古池 賢治
- 38 元村 智
- 37 後藤長十郎
- 36 櫻井 満夫
- 35 江島 俊助
- 33 深川 三郎
- 32 大村 茂男
- 29 山本 研一
- 28 松田 保一
- 56 大石 章子(比山)
- 55 波多江正彦
- 54 若狭 悦子
- 53 森 卯市
- 52 古家 嘉三
- 51 上田 洋三
- 50 阿部 修三
- 49 三嶋 清児
- 48 道面 新右
- 47 薄 鐵哉
- 46 稲永 正之
- 45 渡邊 正直
- 44 出葉 玲子(太郎丸)
- 43 津留 唯光
- 42 津上 明一
- 41 堀 義助
- 40 門田 總
- 39 白水 則行
- 78 植山 淳美
- 73 今泉 弘幸
- 68 竹宗多真枝(武市)
- 65 工藤威久馬(田代)
- 63 鴨川日出子(青柳)
- 62 山内 修
- 61 手島 善子(佐田)
- 57 浜本 勝敏
- 56 吉村 實弘

平成24年度 卒業回生別会費納入者数一覧表

卒業回生	24年度	前年度	卒業回生	24年度	前年度
21~30	8	10	74	12	8
31	6	8	75	31	22
32	7	9	76	12	11
33	9	9	77	20	21
34	1	5	78	13	9
35	9	13	79	24	12
36	5	8	80	11	8
37	12	14	81	11	11
38	16	19	82	17	16
39	29	29	83	15	8
40	36	34	84	20	18
41	27	33	85	20	19
42	34	40	86	19	19
43	27	34	87	10	8
44・45	41	45	88	5	4
46・47	49	55	89	5	6
48	25	26	90	2	3
49	25	23	91	1	2
50	63	70	92	1	2
51	87	89	93	2	2
52	92	93	94	2	2
53	62	62	95	1	2
54	77	71	96	3	1
55	86	82	97	0	0
56	104	104	98	1	1
57	89	94	99	0	1
58	98	97	100	1	1
59	96	98	101	0	2
60	90	92	102	0	1
61	79	71	103	3	4
62	57	59	104	2	3
63	92	95	105	6	8
64	55	53	106	4	5
65	33	38	107	3	4
66	52	59	108	9	18
67	51	64	109	23	310
68	48	75	110	312	
69	46	41	別1~別15	18	22
70	29	35	定1~定43	14	16
71	14	15			
72	14	13			
73	16	14	合計	2,549	2,608

平成24年11月30日現在

■物故者名(前号より12月20日まで)

- 44 秋山 豊
- 43 中牟田 博
- 42 岡野 勇
- 40 長 善三郎
- 39 古池 賢治
- 38 元村 智
- 37 後藤長十郎
- 36 櫻井 満夫
- 35 江島 俊助
- 33 深川 三郎
- 32 大村 茂男
- 29 山本 研一
- 28 松田 保一
- 56 大石 章子(比山)
- 55 波多江正彦
- 54 若狭 悦子
- 53 森 卯市
- 52 古家 嘉三
- 51 上田 洋三
- 50 阿部 修三
- 49 三嶋 清児
- 48 道面 新右
- 47 薄 鐵哉
- 46 稲永 正之
- 45 渡邊 正直
- 44 出葉 玲子(太郎丸)
- 43 津留 唯光
- 42 津上 明一
- 41 堀 義助
- 40 門田 總
- 39 白水 則行
- 78 植山 淳美
- 73 今泉 弘幸
- 68 竹宗多真枝(武市)
- 65 工藤威久馬(田代)
- 63 鴨川日出子(青柳)
- 62 山内 修
- 61 手島 善子(佐田)
- 57 浜本 勝敏
- 56 吉村 實弘





田中 大緑 豊福眞木子 白水 倉光 牛田 英男 中園 利明 藤野 敬一 江藤 弘 渡邊渡美男 福原 淳二 小杉 和弘 柴戸 昌行 秋山 肇 平野 富義 大隈清三郎 高谷 道昭 諸永 宗春 富永 精一 白垣 知己 伊藤 由久 富永 照久 岡部 守友 日高淳一郎 久保山 繁 入江 英雄 磯山 嘉郎 平田 哲 森山 昌直 和田 敏雄 山内 治 赤司 満子 堀 季雄 梅津 和義 木村 公英 西田 豊喜 船津 隆夫 山下ケイコ 51回生 河村 吉矩 内山 武 矢部国太郎 鈴木 秀夫 中田 孝至 渡邊 偉

中村 義隆 河井 雄輔 中尾又三子 内野 義弘 板谷 博孝 松尾 初枝 上田 洋三 宮田 信 森 京子 鳥巢 泉 佐々木朝康 大内田憲三 大塚 重敏 萩尾 賢一 拝形清一郎 山下善一郎 池田新太郎 藤木 淳介 松尾 隆徳 野田 強 西川 清春 牛房 房子 太田 雅弘 今林 貞一 渡辺 得 安恒 武士 北尾 啓介 田中 昌夫 井上 文子 52回生 山根国三郎 森田 敬 安村 眞 藤尾 朝昭 田中 知範 池田三郎典 進藤 隆夫 松尾 昌穂 柴田 栄喜 眞武 裕 向田 勝宥 綾部 正幸 八尋 久

鶴 稔 萩尾 善彦 木稻 敏子 石橋 康平 吉積 正弘 市川 正一 53回生 内野 義弘 三宮 和男 細川 操 小島 壽罔 古川 研二 古賀 眞信 篠崎久美子 山本信太郎 山下 博保 藤野 智明 中島 清 中谷 恵子 芹野 哲治 磯野八儿三 武富 清 池 頼利 竹田 廣毅 奥村 健次 森 健三 藤 鉄男 三木 剛 園木 寿治 櫻木 照久 松本 千萱 福田 順一 安河内眞彦 山口 毅 榎原 弘 柴田 重行 上村 隆 丸本 嘉男 松岡 久人 本村由美子 榎藤 利男 高井 義仁 安河内繁喜

大内田悦子 宮崎 利明 小島 千里 竹林 道代 松永 恵子 森本 繁 園田 尚徳 名武代志子 木道 順一 藤田 隆枝 田中 隆枝 吉田 一郎 村山 俊二 藤井 剛 坂本 喜孝 坂田 茂 石田 亨 浦 正明 樺田 康義 渡邊 義幸 添田 満夫 本田 栄一 山本 文子 酒井 俊寿 篠崎 博志 日永田力ツ工 松本 弘文 鹿兒島史浪 高田 鉄男 山崎 輝喜 大西 寿 佐藤 毅彦 伊東 正宏 難波 正徳 樺田 康義 野原 伸之 石津 英之 藤 秀和 有馬輝一郎 安西 方伸 吉村 健 永田 順子

松田 茂實 山下 勳三 大賀 千秋 五島 嘉昭 小長光登美子 田代 健治 大石 義信 宮崎 浩之 小田部達司 石寄智恵子 藤木 浩 松田 洋一 坂本 徳俊 稲永 照夫 宮石 健司 河村 準二 齊田 貴典 松岡 辰子 篠原 隆義 萩尾 傳 光安 義弘 原田 説生 辻 三郎 渡邊 佳道 菅 肇 安武 眞明 54回生 山本 孝 挽田 泰邦 藤村みづの 茂木 久子 樋口 敏子 本川 廣義 豊嶋 良孝 行武 義江 勝瀨 武奎 井上 順子 谷口 章三 青松 文子 本多 好子 只松 慶子 沖田 勲一 三島 俊男

井上 節子 泉 美也子 山内 孝夫 安武 浩之 奈良崎 毅 今長谷 豊 三木 晃 梅津 武敏 矢野 英二 平田 寶一 北 嘉与子 結城 清之 森光 弘昭 大和 正 金丸 勇 安土 博章 表谷 勝 吉武 英敏 関 修治 西村 直大 米沢 二郎 安河内 悟 古城戸安秋 梅田 隆平 瀧田喜代三 西村 英俊 荒巻 和子 牛尾 静雄 石川 完治 藤野 久和 秋山 要一 山本 昌三 下田七口子 55回生 曾根崎源治 牧 泰司 伴 春二 高田 利治 堤 悟教 安部 吉昭 本多 好子 松尾 茂子 榎和田正子 原 時恵

高田奈津江 小嶋 敏子 松本 欽一 秦 芳宣 石田 昌道 大谷喜美子 沖田喜代子 又吉 当子 安藤 盟子 宮崎五百子 溝口 敬子 峯 記代子 南原 勉 松崎 勝巳 中嶋 了介 宅嶋 徳昌 篠隈 素 北方陽一郎 乙藤 光之 大峯 徳男 戸川 英二 安部日呂司 入江 照子 渡辺 正孝 白水 英喜 内藤 京子 播磨 浩三 河野 弘子 後藤 文宏 上村 浩 佐藤 直美 瀨戸 潔 水谷 廣 浮田 泰夫 森山 裕繁 後藤 幹生 市原美津子 石田 忠義 池田 和彦 坂井 貞雄 柴田 雅弘 松尾 茂子 榎和田正子 原 時恵

田中 勲 阿部 勝喜 西村 民子 鳥井 正義 豊嶋 昌代 長 和紀 結城 隆 古宮 信弘 鶴田 義明 古賀 義孝 天野 辰慶 藤田 純子 小西日出子 力丸 敏勝 古賀 敏勝 春日 正弘 百田 嘉弘 藤崎 秋芳 安武 文明 戸川 英二 天野 勝 三好 紀子 成吉 幸一 印藤 昌修 原田 政幸 田中 國昭 阿部 悦子 56回生 山崎 清蔵 天野 重瑠 上野 邦輔 原嶋 國治 糸永 清二 佐藤 耕司 永島 光雄 山口 完治 甲斐 秀明 森 康幸 結城千鶴子 中尾 光子 富永智恵子 東野 勝江 竹井 尚子

清水 将英 上野 裕基 柴田 信幸 持田 一臣 平島 健一 渡辺 早苗 阿部 弘美 門田 邦夫 奈良崎正高 居石 和之 松本 慎吾 神脇 純孝 57回生 船越 光敏 石村 和子 有村 和子 松本 忠敬 荒巻 弘祐 高橋 愛子 小林 久士 花田 正路 水上 省二 柴田正二郎 小谷 武司 山口 孝雄 高橋 忠義 久保 初雄 矢部 進 長谷川幸子 西嶋 軍治 平木 幹雄 宮崎 陽一 榎藤 康熙 江口 巧 百々多津雄 藤 弘 今井 英喜 吉木 良一 溝口 佳美 廣渡 順子 藤浦力之 藤木マサ子 松本 良平



入江 淳 吉原 廣治 篠崎七三郎 百瀬 久子 中尾 久枝 國崎美智子 砂川 貞子 中山洋治朗 豊村 和子 小田部茂俊 小田部克子 鬼木 智明 八尋 勇夫 三好 健二 誉田 秀代 村田喜代子 佐伯 和子 坂本 昭子 大浜 武松 泉 時子 山下 充子 中島美智子 馬場力ツ子 佐伯 和宏 神笠 正巳 福沢 洋子 阿部 和美 丸山 勝 佐藤 廣美 大神 忍 藤田 正勝 金子由美子 横峯 康子 松村 新吾 高木 茂之 森光 博之 増井 淳子 藤田 昭生 草場 征一 高尾 信忠 古賀 亘子 榎崎美恵子

白石 雅彦 下川 哲明 阿部 栄子 井上 清子 田中久美子 森 初野 関 陽之祐 徳重 省二 広瀬由紀子 小西 幸治 白水 新一 緒方 友枝 安河内ミドリ 石井みどり 高丘 基東 鶴田 秀子 野北 克之 永田 利明 伊藤 國雄 麻生 孝夫 和気田利代 野村 利幸 井上 桂子 篠崎 照 阿部 五月 青柳 栄子 伊藤 忠 船越 怜子 萬福 公子 青谷 昇 角 加代子 小森 馨 内海 清 田村登美子 吉瀬美恵子 吉井 薫 久保 東彦 友岡 元紀 山本 芳子 村上 裕子 稲益 政晴

上木 政章 上木 節子 大崎 順子 平田 稔樹 平田 哲子 池添 昇 内野恵美子 安河内敬一 前川 博行 森岡 優 安河内維仁 森山 良作 河津 憲子 畑山 正寿 尾上美恵子 中村 和俊 根上 晃 甲斐 隆 井上 康市 吉田 一彦 栗柄 健一 安河内維仁 友納 繁 桜川 房子 田中 順子 益田美智子 阿部 眞弓 齋藤 洋子 梶原 洋子 小野 愛恵 年金同窓会募金 櫻本 恵 吉富 晶子 川原 三泰 杉山るみ子 河原 重勝 市川 隆通 上野 主治 川西加代子 高田 善政 石松 幸男 井上 透

桐谷 泰幸 片山 幸子 安永 範孝 古屋 真吾 池田富美子 五郎丸 守 高田 芳昭 永野 秀治 中野貴久子 川原のぶ子 波多江隆幸 青木 進 山下 博司 石井志津子 宇土 健治 大橋 信午 岡尾 末子 徳重 久雄 穴見 健策 香川 壽 奥田賀代子 井手 憲子 木林 顕博 津田 仁 平松 秀敏 池辺とし子 松永 英助 天本 正昭 合原 明子 山内 房子 富永 滋夫 松田美千子 山田 芳江 西村 広志 山下 久和 杉村工三子 中山 利美 下川佳代子 佐藤 律子 井手 洋 吉住 英男 黒田きよみ

伊藤 絹子 波多江勝久 山本 恵美 野口 秀隆 穴井 和子 林 美知子 秋田リツ子 吉井 幸子 波多江隆幸 辻 良子 前崎 享一 郡田 純一 岩崎恵津子 平田美恵子 田平 礼子 進 末雄 藤原さよ子 松下 美夫 池 一穂 大野 民子 平山 泰子 津金沢淑味 東 陽子 古賀 清美 清田 昭 松野みづえ 大久保行雄 小山 由克 高城 克己 香月 節子 阿部るり子 小川 正義 神武 治城 村山 清道 森岡 博孝 大山 光子 矢野 久代 水口美枝子 古谷久美子 千原 雅義 的野 信行 折居 供徳 補永 静子

榎島 文博 酒井 美鈴 塩川加代子 吉武 節子 吉武より子 稲永 昇 西 裕子 嶋田 茂 浜島英利子 吉田能里夫 礪本 保 金澤 公夫 今村 慶子 今林 照公 佐々木美恵子 中村 康子 波多江みち子 山下 哲雄 猪野 忠孝 堺 和美 今泉 洋一 徳安 隆 志波 芳則 堺 博正 添田 敏夫 今崎 邦香 浦田三枝子 坂本 純一 山本 茂樹 渡口 俊介 野村 悦子 織田 春代 安武直次郎 有吉 雅子 里永 純二 合野 壽光 井上 敬子 古賀 敏子 山本 成行 赤坂 時子 坂本 眞子 杉山 順子

榎 裕子 百田 康男 庄野 恵子 小山 勝敏 松本 幸子 森 啓子 山下多味子 吉村 親 折居 司 瀧地 博道 河野はる美 徳重 富子 山下 紀久 池 まり子 中村 初子 竹崎 博明 坪井喜代美 青柳 利治 福田由紀子 柳原 正子 富田美恵子 今林加津江 渡 幹夫 山村 静子 末松 善明 折居 幹男 寺崎 裕幸 藤野 明美 増田 明美 藤本 浩吉 森中 周子 井上 廣子 松崎 恵子 木下 鈴子 牟田 學 藤岡 信子 上田 博 安武 修二 柴田 重徳 原田新五郎 福井由美子 飯田 重治

富永 嗣代 田中 弥生 田代 辰男 本司 豊作 徳永 節子 長 勝盛 藤木 直幸 佐藤 尚義 岩井田光義 横田 光孝 河村 勉 井本 裕一 吉田登志夫 金原美智子 杉山 幸夫 中嶋 一 長崎 早苗 蒲生 博子 泉 講次 奥田 文代 吉村 春代 岡崎 芳枝 富永 順久 69回生一同 角 桂子 伊東 輝世 松本 広子 安部 雪江 西原美喜枝 小野 勇夫 三角 豊和 柳橋 芳子 渡口 史郎 野上 誠 松本千代子 園田 和枝 藤野 正巳 二俣恵美子 橋北 郷子 安武 孝子

南原 茂 白石富嗣子 村上喜三子 坂井 幸治 福原 政弘 井上 朋子 中洲 弘子 安永 節子 永翁 利成 林田三津子 吉村 昌子 高木 隆治 今泉 弘幸 浦崎 宣子 奥 肇子 八尋 俊幸 木庭しげ美 桑原 平磨 古賀美佐子 小林富美子 坂上恵美子 神宮玄二郎 世良 経子 谷下 豊子 虎谷 恵子 中山 忠之 野口 嘉孝 橋本 俊嗣 花田 幹代 馬場 弘子 脇岡 順子 脇岡 弘毅 前川 元子 松本 聖子 村田 知子 森 信次 森 久美子 柳 雄幸 山崎 京子 井上 敏喜 首藤 秀明



110周年募金納入者

75回生  
 後藤 正徳 矢野未子伸 関 賢二 吉村 俊之 堀江 徹 築後合幸則 小城 優子  
 清水 良子 木村 純子 川原 英之 梅野 陽子 萩尾美恵子  
 74回生  
 鹿毛久美子 甲斐万里子 三船みえ子 松田いずみ 友岡美智子 渡 恭子 西田 新治 平田 慎吾 榑崎 勇司 川嶋 智子 東郷 博子 松本 靖子 原田 昌子 小島 幸子 山本 瑞枝 竹島 政子 中嶋 玲子 三田 一恵 青木芙美子 荒川 千博 井上 悦子 幾竹美和子 吉見 泰三 西本美恵子 城塚 玲子 茶野 治子 山口 恵子 藤野 節子 田中 経蔵

田代 典子 山本やよい 溝口 忍 岡崎みさ子 久田 史規 船越 一人 高江 毅 林 深雪 滝川みち子 酒井香代子 武谷 裕子 永井あけみ 白石 秀子 岩田千香子 安永 陽子 伊藤 靖子 阿部 君代 浅見 智子 松尾 弘子 田上 京子 草原 恵子 小野 深雪 老松 達子 寺本 恵子 春野寿美子 花田 君子 坂井 千春 田代 恵子 安河内由美子 松下 由美子 柳 美栄 縫田真智子 三好 純子 大石 文子 日丸こずえ 道善 早苗 中園 良重 川村 敬子 古賀 政子 大和 薫 永尾 素子 上野三千男 青木 洋介

76回生  
 長舟 光之 平 京子 安永佳代子 益田敬雄子 白木 新吾 城戸利恵子 小林 純子 清水 修 林 心み子 井手 忠信 松原 哲子 木村美穂子 古賀みゆき 西岡千鶴子 松田香代子 田崎八洲子 上野 由紀 渡辺 敦子 森田 吉昭 青木 政弘 佐伯 雅行 梶原 雅夫 齋藤 智子 徳田美由紀 山本 明子 西島 明美 阿部 幸代子 佐藤 俊哉 小橋 桂一 日下 久美 明永 恭子 遠山 英子 中村 慶子 桐谷かほる 山崎 玲子 宮脇三和子 藤原 千広 西嶋 伸次 村上 雅洋 若松美恵子 川上 睦美 白水 清道 松永 明 76回生一同

77回生  
 森 充子 米倉 厚子 山名 博史 鳥飼 俊宏 鳥飼 悠子 平野貴美代 大塚 恵子 大野真寿美 真弘多嘉子 伊藤 容子 古屋ひづる 平川知恵子 阿部幸代子 尾形 志子 小林 幸一 山崎 孝幸 石山久美子 栗原早百合 國府田ひろ子 重松 玲子 山田 由理 吉田真由美 今林千恵子 井上 尚子 星子須美江 古賀 洋子 許斐 弓美 入江 令子 木村 倫子 倉地 秋子 栗山 信浩 永野由加里 中本 真澄 日野 孝治 木村千代子 中村 徳子 青木 和典 近藤 正美 松林由美子

78回生  
 松林由美子 半田 節子 大賀 浩二 山元ゆかり 古川 清美 飯田 栄子 平山康一郎 中野久美子 原田 広海 川越 多江 河崎 三砂 一木 栄子 渡辺美由紀 横尾 須美 江口 直秀 山崎さとみ 濱川 直子 上野多恵子 跡部 宗教 竹本まり子 79回生一同 高橋希代子 浦上 健治 山本 由美 村山 和博 津田佐代子 山本 恭子 今橋さと美 秋吉 紀生 平田 美志 森 肇子 市村さつき 高橋 裕子 桜木 和彦 79回生一同 竹本まり子 跡部 宗教 80回生 上野多恵子 濱川 直子 山崎さとみ 江口 直秀 横尾 須美 渡辺美由紀 一木 栄子 河崎 三砂 川越 多江 原田 広海 中野久美子 81回生 川越 多江 原田 広海 中野久美子 82回生 原田 広海 中野久美子 83回生 中野久美子 84回生 中野久美子 85回生 中野久美子 86回生 中野久美子 87回生 中野久美子 88回生 中野久美子 89回生 中野久美子 90回生 中野久美子 91回生 中野久美子 92回生 中野久美子 93回生 中野久美子 94回生 中野久美子 95回生 中野久美子 96回生 中野久美子 97回生 中野久美子 98回生 中野久美子 99回生 中野久美子 100回生 中野久美子 101回生 中野久美子 102回生 中野久美子 103回生 中野久美子 104回生 中野久美子 105回生 中野久美子 106回生 中野久美子 107回生 中野久美子 108回生 中野久美子 109回生 中野久美子 110回生 中野久美子

百十周年募金・回生別一覧表

回生	金額	回生	金額	回生	金額	回生	金額
28		51	546,000	74	50,000	95	
29		52	3,710,000	75	510,000	96	
30	40,000	53	927,000	76	192,000	97	3,000
31	20,000	54	422,000	77	132,000	98	5,000
32	110,000	55	841,000	78	100,000	99	
33	10,000	56	645,000	79	125,000	100	5,000
34	20,000	57	670,000	80	55,000	101	5,000
35	90,000	58	1,000,000	81	30,000	102	
36	20,000	59	385,000	82	90,000	103	
37	30,000	60	1,754,000	83	30,000	104	
38	80,000	61	600,000	84	126,000	105	30,000
39	3,260,000	62	525,000	85	105,000	106	15,000
40	200,000	63	275,000	86	150,000	107	
41	335,000	64	790,000	87	140,000	108	5,000
42	170,000	65	180,000	88	5,000	109	20,000
43	110,000	66	805,000	89	30,000	別科	57,000
44	203,000	67	630,000	90	5,000	定時制	127,000
45	140,000	68	285,000	91	10,000	京阪神	60,000
46	240,000	69	310,000	92		出光興産	500,000
47	92,500	70	155,000	93		福翔	60,000
48	180,000	71	70,000	94	5,000	不明	10,000
49	270,000	72	50,000				
50	724,000	73	251,000				
総合計				24,962,500			

平成24年11月30日現在

(単位:円)

85回生  
 川口 由乃 羽野 顕子 85回生一同 高橋希代子 84回生一同 浦上 健治 山本 由美 村山 和博 津田佐代子 山本 恭子 今橋さと美 秋吉 紀生 平田 美志 森 肇子 市村さつき 高橋 裕子 桜木 和彦 79回生一同 竹本まり子 跡部 宗教 80回生 上野多恵子 濱川 直子 山崎さとみ 江口 直秀 横尾 須美 渡辺美由紀 一木 栄子 河崎 三砂 川越 多江 原田 広海 中野久美子 81回生 川越 多江 原田 広海 中野久美子 82回生 原田 広海 中野久美子 83回生 中野久美子 84回生 中野久美子 85回生 中野久美子 86回生 中野久美子 87回生 中野久美子 88回生 中野久美子 89回生 中野久美子 90回生 中野久美子 91回生 中野久美子 92回生 中野久美子 93回生 中野久美子 94回生 中野久美子 95回生 中野久美子 96回生 中野久美子 97回生 中野久美子 98回生 中野久美子 99回生 中野久美子 100回生 中野久美子 101回生 中野久美子 102回生 中野久美子 103回生 中野久美子 104回生 中野久美子 105回生 中野久美子 106回生 中野久美子 107回生 中野久美子 108回生 中野久美子 109回生 中野久美子 110回生 中野久美子

86回生  
 池田小夜子 井上 清織 松尾千香子 柳 佳穂子 近藤 智弘 水上 泰孝 木坂 彰宏 楽満 茂 桜谷真由美 瀬戸 恵子 塚本 正和 藤原 秀徳 86回生一同 山田 裕介 岡崎 孝徳 梅崎 直子 中山 浩一 正木 詠子 鳥飼 希位 井上奈美子 87回生一同 88回生 井上奈美子 89回生 井上奈美子 90回生 井上奈美子 91回生 井上奈美子 92回生 井上奈美子 93回生 井上奈美子 94回生 井上奈美子 95回生 井上奈美子 96回生 井上奈美子 97回生 井上奈美子 98回生 井上奈美子 99回生 井上奈美子 100回生 井上奈美子 101回生 井上奈美子 102回生 井上奈美子 103回生 井上奈美子 104回生 井上奈美子 105回生 井上奈美子 106回生 井上奈美子 107回生 井上奈美子 108回生 井上奈美子 109回生 井上奈美子 110回生 井上奈美子

90回生  
 平山康一郎 菊池 忍 羽野 幸子 安松 朱美 石井 雅太 森田 俊夫 安岡真紀子 馬場 由紀 吉田 康彦 篠原 祥泰 山口 浩平 清田 創 打越 隆誠 豊田 晶 池田 優佳 91回生 池田 優佳 92回生 池田 優佳 93回生 池田 優佳 94回生 池田 優佳 95回生 池田 優佳 96回生 池田 優佳 97回生 池田 優佳 98回生 池田 優佳 99回生 池田 優佳 100回生 池田 優佳 101回生 池田 優佳 102回生 池田 優佳 103回生 池田 優佳 104回生 池田 優佳 105回生 池田 優佳 106回生 池田 優佳 107回生 池田 優佳 108回生 池田 優佳 109回生 池田 優佳 110回生 池田 優佳

100回生  
 長坂聡士郎 野原亜裕未 林 麻希 久原 佑介 前田 直紀 大崎 成彦 藤村 優 廣兼 宣幸 尾方 恵奈 大木田凌麻 井上 睦巳 桜井 茂子 藤野 光枝 緒方アツ子 八丸恵巳子 吉田 益美 大神 博 小林由希雄 中上美栄子 101回生 大神 博 102回生 大神 博 103回生 大神 博 104回生 大神 博 105回生 大神 博 106回生 大神 博 107回生 大神 博 108回生 大神 博 109回生 大神 博 110回生 大神 博



# GENKI COMPANY

元気印の企業紹介! vol.24

## 博多ラーメンの王道を走る企業 有限会社ウエキフーズ

代表取締役社長 上木 政章(64回生)



1号店 長尾店



2号店 堤店



3号店 住吉店



4号店 荒江店



長浜屋台 一心亭 本店



焼肉御殿 本店

- 1、常に健康であらう
- 2、常に礼儀正しくあらう
- 3、常に親切であらう

「群雄割拠する博多ラーメン業界において、アナログの老舗として昨年創業40周年を終え、次なる45周年に向け、「継続」を合言葉にまた、恩師・曾木東海先生にしたためて頂いた社是を大切に、1年362日営業で頑張っています。」

豊かな生活を目指し、私たち長浜御殿人は日々切磋琢磨します。

上木先輩は福商時代テニス部のキャプテン(奥様も福商テニス部のキャプテン)を務め、昭和39年にはインターハイにダブルスで出場されました。

趣味のゴルフはアマチュアの域をこえ、地元では名を馳せておられ、歌手の松山千春氏とは昵懇の間柄です。

福商会の理事を務め、若干32歳でテニス部の後輩の仲人を務められた後輩思いで心優しい実行力をも兼ね備えた先輩です。

### 後輩から一言

青木 進(66回生)

### (有)ウエキフーズ 会社概要

◆創業◆  
●昭和46年(1971年)

◆沿革◆

- 昭和46年(1971年)8月16日 福岡市中央区長浜にて屋台「長浜御殿」オープン
- 昭和51年(1976年)福岡市城南区長尾に第1号店「長浜ラーメン・餃子 長浜御殿 長尾店」オープン
- 昭和52年(1977年)福岡市城南区堤に第2号店「長浜ラーメン・餃子 長浜御殿 堤店」オープン

本部

〒814-0131  
福岡市城南区松山 1-2-1  
TEL 092-863-1911

- 昭和53年(1978年)福岡市博多区美野島に第3号店「長浜ラーメン・餃子 長浜御殿 住吉店」オープン
- 昭和54年(1979年)福岡市早良区荒江に第4号店「長浜ラーメン・餃子 長浜御殿 荒江店」オープン
- 昭和58年(1983年)福岡市城南区片江に「焼肉御殿」オープン
- 平成11年城南区長尾に「焼肉御殿 本店」移転オープン
- 平成6年(1994年) 福岡市中央区長浜にて昭和20年代創業の老舗「一心亭本店」の営業を継承、屋号を「長浜屋台 一心亭 本店」とする

線香・ローソク・お香・広告マッチ

株式会社 **中島晴薫堂**

代表取締役 会長 中島勝敏 (55回生)

〒812-0044  
福岡市博多区千代4-8-19 TEL092-651-0441 FAX092-651-0449  
〒854-0055  
長崎営業所 諫早市小川町 700-49 TEL・FAX0957-21-0675



工業用テープ  
包装テープ  
梱包機・梱包資材  
カッティングテープ  
カット転写文字制作

〒70にもいろいろ  
あります...

**福岡テープ株式会社**

取締役 糸永清二 (55回生)  
福岡市博多区那珂3丁目2-4  
TEL 092-411-3929(代)

創業125周年

**imai**  
PRINTING

代表取締役 今井勝彦 (57回生)


**今井印刷株式会社**

〒812-0041 福岡市博多区吉塚7丁目3番70号  
TEL 092-624-8292 FAX 092-624-8293

**紙与産業株式会社**  
**紙与不動産株式会社**

代表取締役 会長 渡邊 與三郎 (39回生)

福岡市中央区天神1丁目12の14号  
電話 (092) 721-4531番



本造りのプロフェッショナル

**正光印刷株式会社**

本社/福岡市西区周船寺3丁目28番1号  
営業所/福岡市中央区赤坂1丁目3番7号  
糸島市波多江駅北3丁目16-3  
TEL 092-741-3266

藤村みつの (53回生)

躍進する { 総合建設業・木材業  
 粘屋グループ { 不動産業・アバマン粘屋店

一級建築士事務所

**粘屋殖産株式会社**

会長 篠原隆義 (54回生)

本社 糟屋郡粘屋町大字仲原2525  
電話(代表)092-621-1331番



会長  
**高木 不二男** (60回生)  
Fuji Takaki

株式会社 **ダリア**  
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-3-25  
TEL 092-472-3035 FAX 092-472-2347  
E-mail/f-takaki@dalia.co.jp  
http://www.dalia.co.jp

「うまい!」うれしいお礼のことは  
きつと印象に残ります.....

味のめんたい **福太郎**

代表取締役社長 山口 毅 (52回生)

■配送センター・工場  
〒815-0001 福岡市南区五十川1-1-1 電話(092)475-7777

一般社団法人福商会副理事長

**秋丸武士** (58回生)

〒812-0006  
福岡市博多区上牟田 1-22-3  
TEL(092)411-7415

【予防法務】

**相続・遺言・任意後見契約等に  
関する書類作成及び相談**

行政書士 **山口幸生** (61回生)

福岡県行政書士会会員  
山口幸生行政書士事務所  
〒810-0044  
福岡市中央区六本松3-11-45 カーサ大濠 202  
TEL(092)751-6655 FAX(092)751-6656



Ad Agency  
株式会社 **春潮社**  
Shun cho sha

代表取締役 古川 淳二 (63回生)

□ 本社 〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-12  
☎092-641-1031 ☎092-631-2690  
営業所/営業部 久留米

交通広告/電柱広告/開院・開業ツール/マス媒体広告/SP広告/屋外広告  
www.shunchosha.co.jp



株式会社 **堀江本店**

代表取締役  
社長 **堀江 徹** (75回生)

〒816-0063 福岡市博多区金の隈3丁目14-41  
TEL (092) 503-0121 (代)  
FAX (092) 504-1219

広告掲載を募集しています。  
広告掲載料は1万円です。  
お問い合わせは福商会事務局まで。

**TEL:092 711 9890**  
**FAX:092 711 9266**

四季おりおり 旬菜

小料理 **笹舟**

萩原 季子 (72回生) 青道部OB

〒810-0021 福岡市中央区今泉 1丁目12-23  
(西鉄今泉ビル1階 西鉄のれん街)  
TEL(092)781-1091

おかげさまで35周年

玄海灘の磯の香りをそのまま直送

生け簀 **魚村**  
寿司割烹

福岡市中央区大名1丁目4-24 ☎(092)781-7388  
代表取締役 **日野孝治** (77回生)  
http://www.gyoson.jp/

飲み放題付ご宴会コース 3,900円より



# 会館だより

## 奨学育英資金へ寄付

10月16日(火)今年還暦を迎えた69回生吉田康一さんと同窓会幹事の女性2人が福商会館に来館され、還暦同窓会開催にあたり、同窓生から集めた浄財を福商会奨学育英資金として多額(122万円)な寄付をいただきました。

内訳は本来卒業50周年を記念して呼びかけている寄付と110周年記念事業の寄付金とを合せて集められた資金を持参されました。

69回生の母校愛とご厚情に感謝するとともに、多くの賛同いただいた方々にも深く御礼申し上げます。



## 褒賞金支給



10月31日(水)福商会館に福翔高校生 中島麻美さんと同校の木村教諭が来館。第4回 IIBC TOEIC エッセンスコンテストで特別賞を受賞した報告のため、来館された。

同コンテストは今年で4年目を迎えた大会で国内・海外から109作品が応募され、上位8人程度が最優秀、優秀賞、特別賞の栄えある賞です。

今回のテーマは「私にとっての身近な異文化」で、中島さんは釜山で開催された「アジア・ユースフォーラム2012」の体験を英文エッセイにした作品でした。

後藤専務理事から褒賞金が支給され、当人からは今後も一層英語力を高めたい旨の話がありました。

## 87回生当番幹事奨学金持参

昨年の全国合同同窓大会で委員長を務めた中山浩二さんが9月13日に来館。

同窓大会の決算書の説明と、大会で余剰金が出た報告と併せ、余剰金を持参され、福商会奨学金に役立てて欲しいとの申し出がありました。

同窓大会運営では、前回比、同級生の参加が少なかったものの、少数精鋭のもとで同窓会を成功に結びつけたことを述べられました。

当番幹事のご苦労に感謝しながら、ご芳情に心から御礼申し上げます。



## 記事投稿のお願い

会員皆様からの記事投稿をお願いしております。随想、俳句、写真、趣味や同舟往来の紹介など何でも結構です。また同窓会の開催告知などを、会報やホームページに掲載できますのでご連絡をお待ちしております。

### 一般社団法人福商会

〒810-0041 福岡市中央区大名1丁目12-57  
TEL: 092-711-9890 FAX: 092-711-9266

## 福商会ホームページを利用した投稿の方法

1. 福商会ホームページの検索

\\ 検索 //

福商会

2. コミュニティ

お問い合わせ・リクエストをクリック

3. 入力フォーム

投稿者の氏名、住所、電話番号など必須項目を入力後  
投稿・ご意見・ご要望・ご感想など入力

4. 入力画面を確認

5. 送信 \\ 完了 //